

◆ 杉並区 ◆
中小企業の景況

平成 30 年度第 4 四半期
(平成 31 年 1~3 月)

 杉並区産業振興センター

目 次

都内中小企業の景況（平成 31 年 1 月～3 月期）	1
杉並区内中小企業の景況（平成 31 年 1 月～3 月期）	2
杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測	2
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	9
・ 小売業	12
・ サービス業	16
・ 建設業	20
・ 不動産業	23
経営者の声	26
日銀短観	27
杉並区と東京都全体の企業倒産動向	28
特別調査「中小企業におけるインターネット利用とキャッシュレスへの対応について」	29
中小企業景況調査 比較表	32
中小企業景況調査 転記表	36

調査方法・対象と回収状況

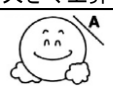
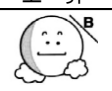
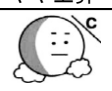


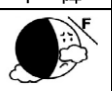

- | | | |
|---|----------|--------------------------------------|
| 1 | 調査機関 | 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課 |
| 2 | 調査方法 | 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査 |
| 3 | 調査時期 | 平成 31 年 1 月～3 月期を対象に平成 31 年 3 月上旬に実施 |
| 4 | 実施状況 | 152 事業所 |
| 5 | 未回収事業所数 | 6 事業所 |
| | | (内訳) 倒産・廃業 5 調査拒否 0 事業転換 0 取引解消 0 |
| | | 移 転 1 休 業 0 不在が続く 0 その他 0 |
| 6 | 有効回答事業所数 | 146 事業所 有効回答率 96.1% |

[回答事業所数の規模別内訳]

(単位:事業所数・%)

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	11	3	3	2	1	1	0	1	0	0
卸 売 業	16	9	1	4	1	1	0	0	0	0
小 売 業	38	23	13	1	1	0	0	0	0	0
サ ー ビ ス 業	39	18	9	5	1	2	1	2	1	0
建 設 業	26	7	8	5	3	2	0	1	0	0
不 動 産 業	16	6	6	1	2	1	0	0	0	0
業 種 計	146	66 (45.2)	40 (27.4)	18 (12.3)	9 (6.2)	7 (4.8)	1 (0.7)	4 (2.7)	1 (0.7)	0 (0.0)

判断表 業種別定点指標値

	大きく上昇	上 昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下 降	大きく下降
							
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

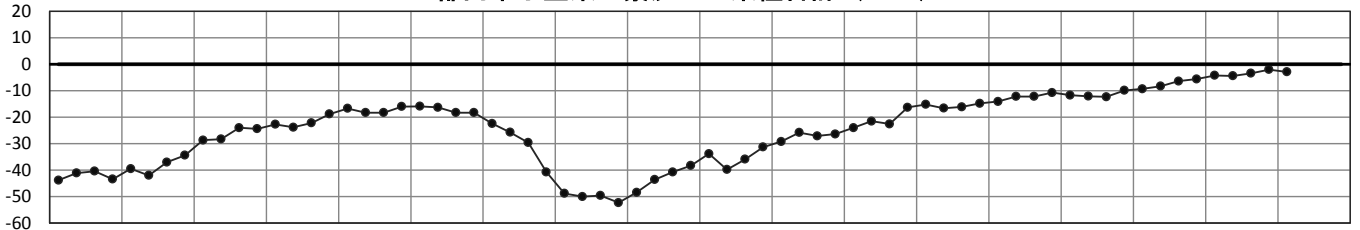
好調 ←

→ 不調

都内中小企業の景況（平成31年1月～3月期）

業況は全般的にやや悪化 ～建設業は好感が続く～

(D.I.) 都内中小企業の景況・6業種合計 (D. I.)



平成14年 15年 16年 17年 18年 19年 20年 21年 22年 23年 24年 25年 26年 27年 28年 29年 30年 平成31年
令和元年

業況判断 D. I. (季節調整済、「良い」企業割合-「悪い」企業割合)は-2.9 (前期は-2.0)と前期に比べ0.9ポイント低下した。業種別に見ると、建設業、不動産業で前期並の好感が続いているが、他の業種は全て好調感が弱まり改善傾向が一步後退し足踏みした。

来期は、製造業・卸売業・小売業・サービス業においては再び改善が見られると期待している。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-0.5	-3.2	-2.7	-1.0	2.2
卸売業	-5.2	-5.7	-0.5	-4.8	0.9
小売業	-16.9	-17.9	-1.0	-17.4	0.5
サービス業	-3.7	-4.0	-0.3	-2.7	1.3
建設業	16.9	18.5	1.6	17.3	-1.2
不動産業	10.6	10.5	-0.1	5.9	-4.6
総合	-2.0	-2.9	-0.9	-2.3	0.6

※前期(平成30年10月～12月)

※来期(平成31年4月～令和元年6月)

<製造業>

業況は前期まで改善傾向が続いていたものの、今期はやや厳しさを強めた。売上額はわずかに減少に転じた。収益は再びやや減少が強まっている。価格面では、販売価格は前期同様ほぼ横ばいで推移し、原材料価格については3期連続で上昇している。

経営上の問題点の上位2項目は「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は水面下ながら再び改善するとみている。売上額はわずかながら増加に転じ、収益は減少が弱まると予想している。

<卸売業>

業況は前期同様の厳しさが続いている。売上額・収益はわずかながら減少が強まっている。価格面では、販売価格はわずかに上昇が弱まり、仕入価格は5期連続高い水準で上昇傾向が続いている。

経営上の問題点の上位2項目は「同業者間の競争の激化」、「売上の停滞・減少」、重点経営施策の上位2項目は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続く予想するものの、売上額・収益ともに減少が弱まりやや改善すると予想している。

<小売業>

業況は前期同様の厳しさで推移した。売上額はわずかに減少を強め、収益は前期並の減益で推移した。価格面では、販売価格のゆるやかな上昇が続いて、仕入価格は前期同様の上昇基調が続いた。

経営上の問題点の上位2項目は「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続く予想するものの、売上額はわずかに改善し、収益もやや改善するとみている。

<サービス業>

業況は前期同様の厳しさが続いているものの、売上額はわずかに増加へ転じ、収益も減益が縮小してやや改善がみられた。価格面では、料金価格は前期並のゆるやかな上昇が続いて推移し、材料価格も前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2項目は「同業者間の競争の激化」、「人手不足」、重点経営施策の上位2項目は「販路を広げる」、「経費を節減する」が同率1位となっている。

来期の業況はわずかに改善すると予想している。売上額はわずかに増加し、収益の減少も弱まり増減なく推移するとみている。

<建設業>

業況は予想を上回って高い水準で好感が続いている。売上額・受注残・施工高・収益はいずれも前期同様の増加傾向が続いている。価格面では、請負価格は前期並のゆるやかな上昇が続く、材料価格の上昇は引続き強まっている。

経営上の問題点の上位2項目は「人手不足」、「同業者間の競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は「人材を確保する」、「販路を広げる」及び「経費を節減する」が同率2位の順となっている。

来期の業況は若干好感が弱まると予想している。売上額・受注残・施工高・収益については増加傾向が弱まって一服すると予想している。

<不動産業>

業況は前期並の好調感が続いている。売上額・収益ともに前期並の増加傾向で推移した。価格面では、販売価格の上昇が弱まって着きみせたが、仕入価格は再び上昇を強めている。

経営上の問題点の上位2項目は「同業者間の競争の激化」、「商品物件の不足」、重点経営施策の上位2項目は「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期よりも好調感が後退すると予想している。売上額・収益ともに増加傾向が弱まるとみている。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

[注]

ディフュージョン インデックス

○D. I. (Diffusion Indexの略)

D. I. (ディーアイ)は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I. (季節調整済)

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I.を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I.値です。修正値ともいいます。

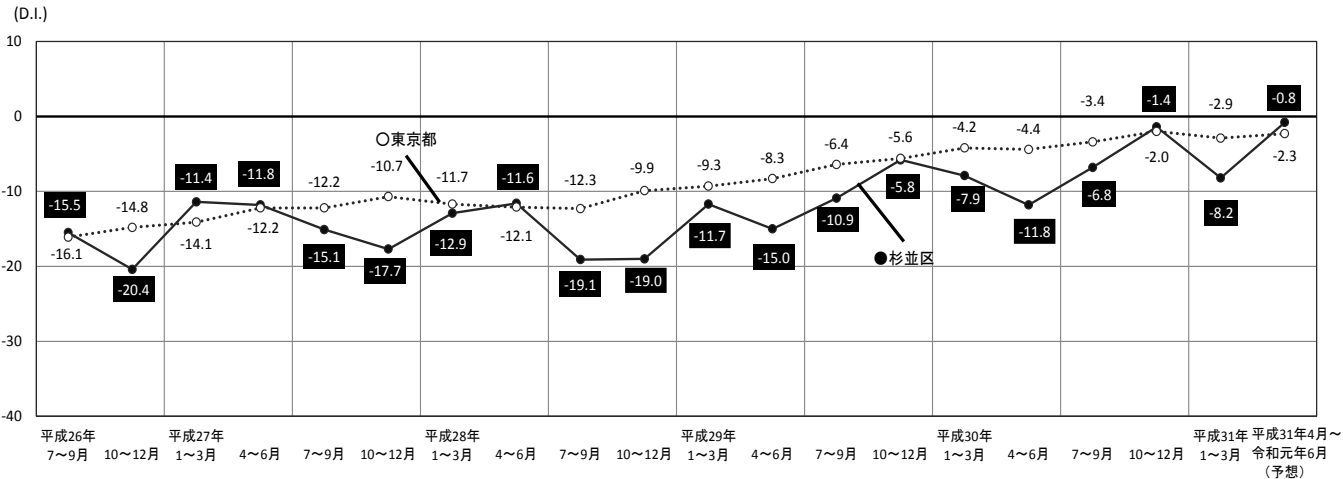
○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種(例えば小売業)ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方向を見る方法です。

杉並区内中小企業の景況（平成31年1月～3月期）

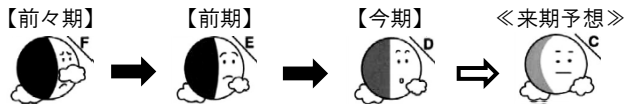
業況判断 D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-8.2と前期（平成30年10月～12月）の-1.4に比べ6.8ポイント下降し、低調感が大きく強まった。業種別に見ると、建設業と不動産業はともに好調感が大きく後退した。サービス業は好転し、製造業は厳しさが大きく和らぎ、小売業と卸売業はともに低調感が大きく強まった。

来期（平成31年4月～令和元年6月）は厳しさが大きく和らぐと予想されている。建設業は好調感が極端に強まるとみられ、不動産業は好調感が大きく強まると見込まれている。また、製造業は好転し、小売業は厳しさが大きく和らぎ、卸売業とサービス業はともに今期同様で推移する見通しである。



杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測

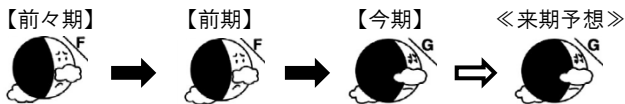
製造業



業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額、受注残は増加に転じ、収益は減少がやや弱まった。販売価格は前期並となり、原材料価格は上昇が極端に強まった。また、在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は好転すると予想されており、売上額は増加から減少に転じるものの、収益は増加に転じると見込まれている。

卸売業



業況は低調感が大きく強まった。売上額は前期並となり、収益は減少がやや強まった。販売価格は下降がやや弱まり、仕入価格、在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額、収益は減少幅が大きく縮小すると見込まれている。

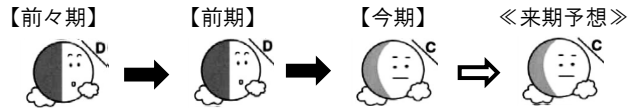
小売業



業況は低調感が大きく強まった。売上額は減少幅が極端に拡大し、収益は減少が大きく強まった。販売価格は下降がやや強まり、仕入価格は前期並となった。在庫は過剰感がやや改善した。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額、収益は減少幅が大きく縮小すると見込まれている。

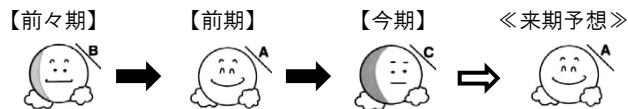
サービス業



業況は好転した。売上額、収益は前期並となった。料金価格は前期並となり、材料価格は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額、収益は今期同様で推移すると見込まれている。

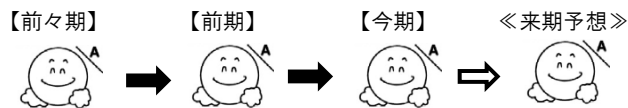
建設業



業況は好調感が大きく後退した。売上額、受注残は増加幅が大きく縮小し、収益は増加傾向が大きく後退した。請負価格は上昇から下降に転じ、材料価格は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は好調感が極端に強まると予想されている。売上額は増加幅がやや拡大し、収益は今期同様で推移すると見込まれている。

不動産業

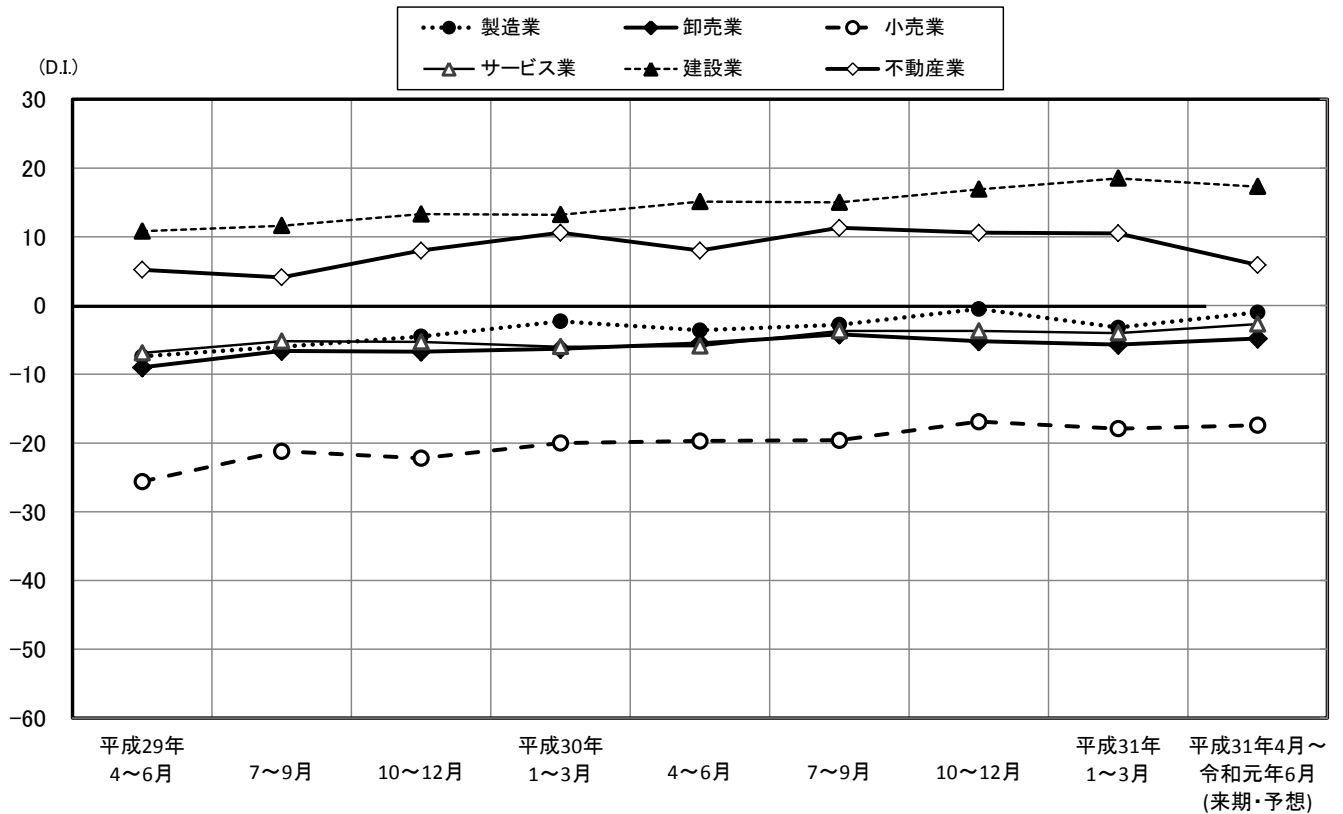


業況は好調感が大きく後退した。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は増加傾向が極端に後退した。販売価格は上昇がやや強まり、仕入価格は前期並となった。在庫は不足感がやや改善した。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく強まると予想されている。売上額、収益は増加幅がやや縮小すると見込まれている。

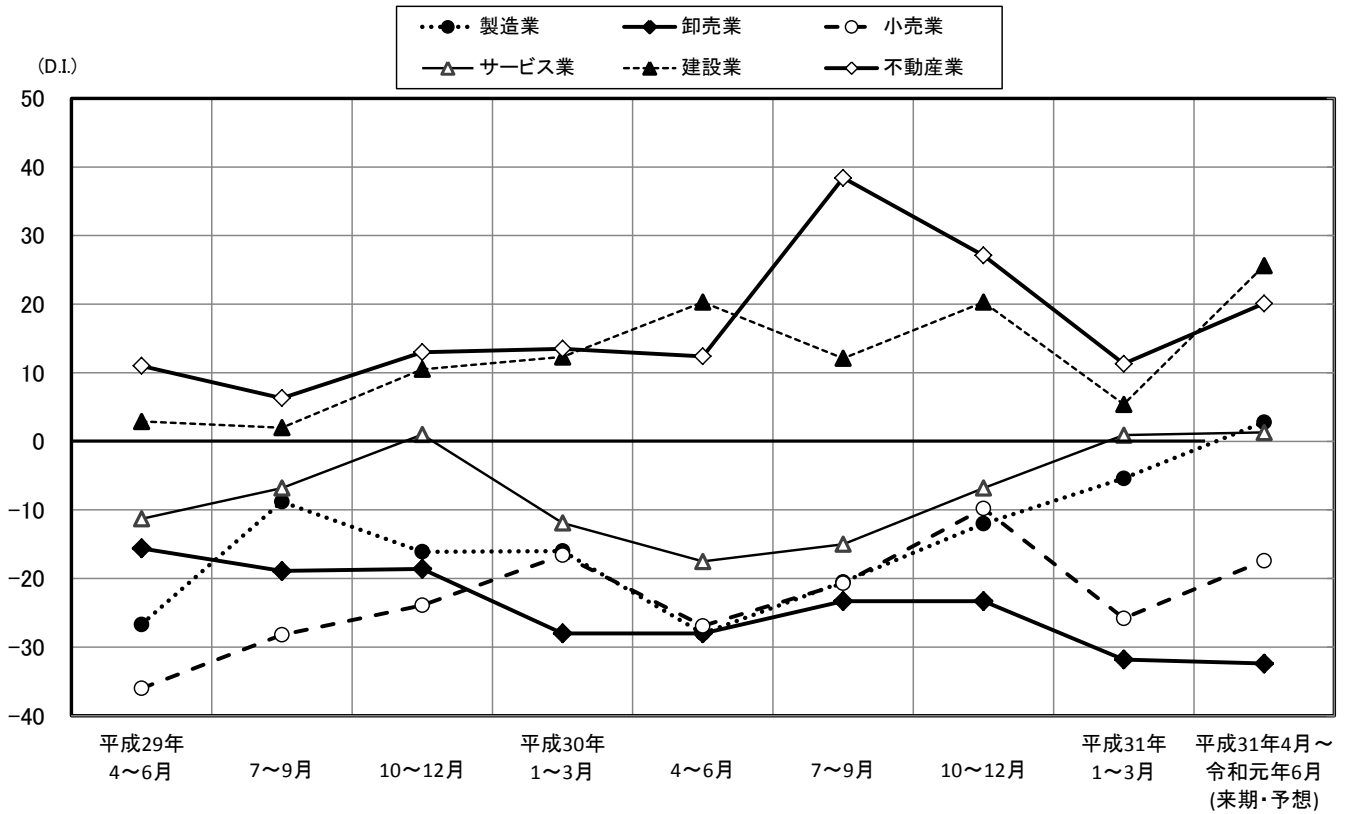
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）

東京都



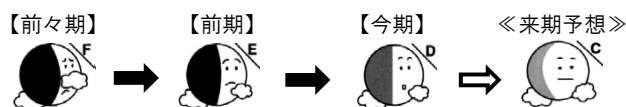
	平成29年 4~6月	7~9月	10~12月	平成30年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 (前期)	平成31年 1~3月 (今期)	増減	平成31年4月~令和元年6月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-7.4	-6.0	-4.5	-2.3	-3.6	-2.8	-0.5	-3.2	-2.7	-1.0	2.2
卸売業	-9.0	-6.6	-6.7	-6.3	-5.5	-4.2	-5.2	-5.7	-0.5	-4.8	0.9
小売業	-25.6	-21.2	-22.2	-20.0	-19.7	-19.6	-16.9	-17.9	-1.0	-17.4	0.5
サービス業	-6.9	-5.2	-5.3	-6.0	-5.9	-3.7	-3.7	-4.0	-0.3	-2.7	1.3
建設業	10.8	11.6	13.3	13.2	15.1	15.0	16.9	18.5	1.6	17.3	-1.2
不動産業	5.2	4.1	8.0	10.6	8.0	11.3	10.6	10.5	-0.1	5.9	-4.6
総合	-7.4	-6.4	-5.6	-4.2	-4.4	-3.4	-2.0	-2.9	-0.9	-2.3	0.6

杉並区



	平成29年 4~6月	7~9月	10~12月	平成30年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 (前期)	平成31年 1~3月 (今期)	増減	平成31年4月~ 令和元年6月 (来期・予想)	今期と の比較
製造業	-26.7	-8.8	-16.1	-16.0	-28.0	-20.5	-12.0	-5.4	6.6	2.8	8.2
卸売業	-15.6	-18.9	-18.6	-28.0	-28.0	-23.3	-23.3	-31.8	-8.5	-32.4	-0.6
小売業	-36.0	-28.2	-23.9	-16.6	-26.9	-20.7	-9.8	-25.8	-16.0	-17.4	8.4
サービス業	-11.3	-6.8	1.0	-11.9	-17.5	-15.0	-6.8	0.9	7.7	1.3	0.4
建設業	2.9	2.0	10.5	12.3	20.3	12.1	20.3	5.4	-14.9	25.6	20.2
不動産業	11.0	6.3	13.0	13.5	12.4	38.4	27.1	11.3	-15.8	20.1	8.8
総合	-15.0	-10.9	-5.8	-7.9	-11.8	-6.8	-1.4	-8.2	-6.8	-0.8	7.4

製 造 業



業 況

業況 ($\Delta 20.5 \rightarrow \Delta 12.0 \rightarrow \Delta 5.4$) は厳しさが大きく和らいだ。

売上額・収益・受注残

売上額 ($\Delta 15.1 \rightarrow \Delta 4.6 \rightarrow 7.4$)、受注残 ($\Delta 17.0 \rightarrow \Delta 11.7 \rightarrow 0.8$) は増加に転じ、収益 ($\Delta 13.3 \rightarrow \Delta 10.4 \rightarrow \Delta 7.2$) は減少がやや弱まった。

価格・在庫動向

販売価格 ($\Delta 10.2 \rightarrow \Delta 0.5 \rightarrow 1.1$) は前期並となり、原材料価格 ($6.6 \rightarrow 1.4 \rightarrow 26.0$) は上昇が極端に強まった。

また、在庫 ($2.2 \rightarrow 1.4 \rightarrow 0.0$) は前期並となった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 27.7 \rightarrow \Delta 28.4 \rightarrow \Delta 12.8$) は窮屈感が大きく緩和し、借入難易度 ($\Delta 9.1 \rightarrow \Delta 18.2 \rightarrow 0.0$) も厳しさが大きく和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 ($14.3\% \rightarrow 20.0\% \rightarrow 10.0\%$) は前期より10.0ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「利幅の縮小」、「同業者間の競争の激化」、「売上の停滞・減少」(各36.4%)が最多で、以下、「工場・機械の狭小・老朽化」、「販売納入先からの値下げ要請」、「原材料高」、「大手企業との競争の激化」(各18.2%)の順となった。

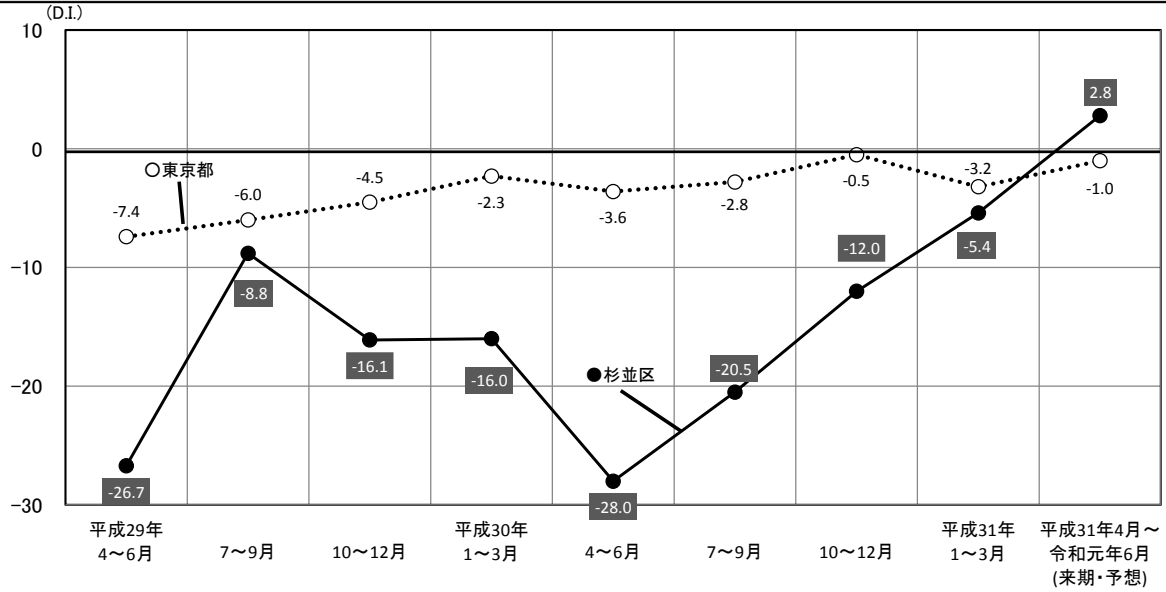
重点経営施策では、「販路を広げる」(72.7%)が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(45.5%)、「新製品・技術を開発する」(36.4%)、「提携先を見つける」(27.3%)、「工場・機械を増設・移転する」(18.2%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

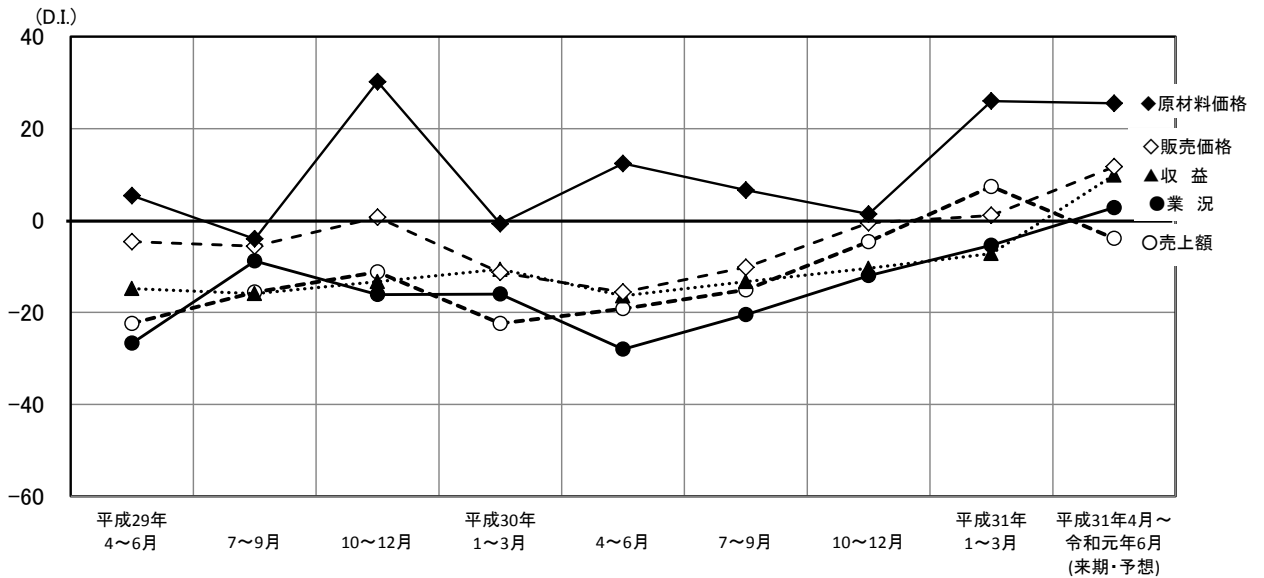
来期の見通しについて、業況 (2.8 予想) は好転すると予想されており、売上額 ($\Delta 3.9$ 予想) は増加から減少に転じるものの、収益 (9.9 予想) は増加に転じると見込まれている。

価格面では、販売価格 (11.7 予想) は上昇が大きく強まり、原材料価格 (25.5 予想) は今期同様に推移する見通しである。

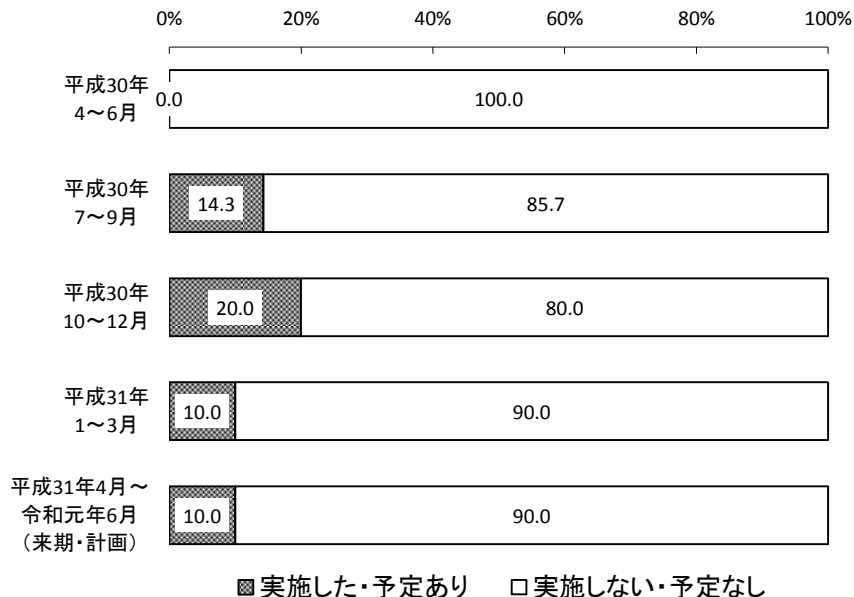
【製造業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

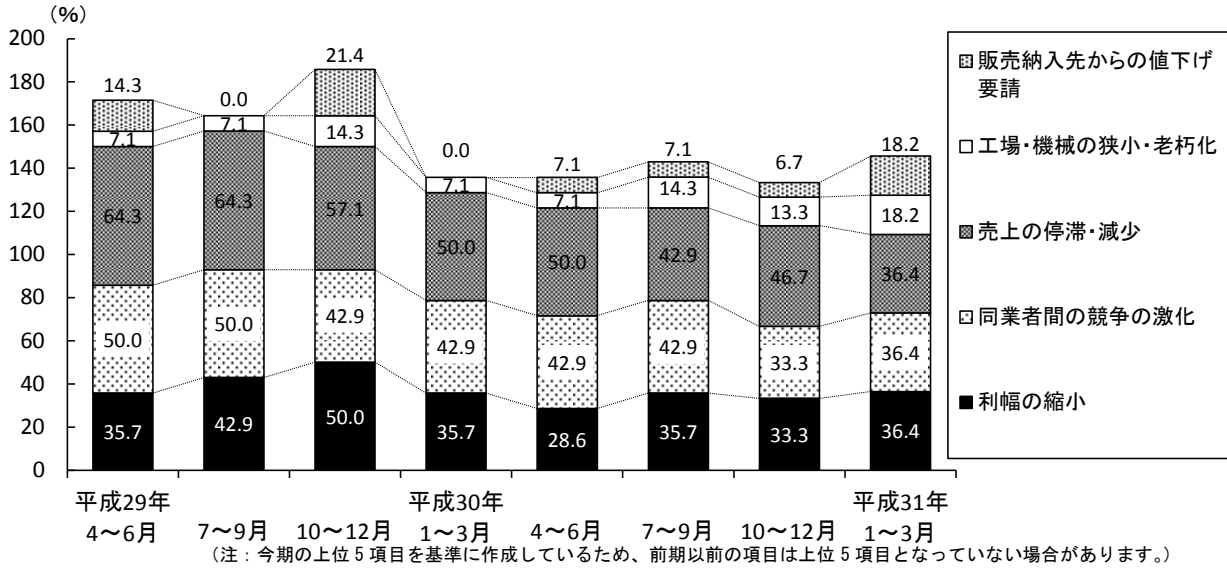


設備投資動向



経営上の問題点

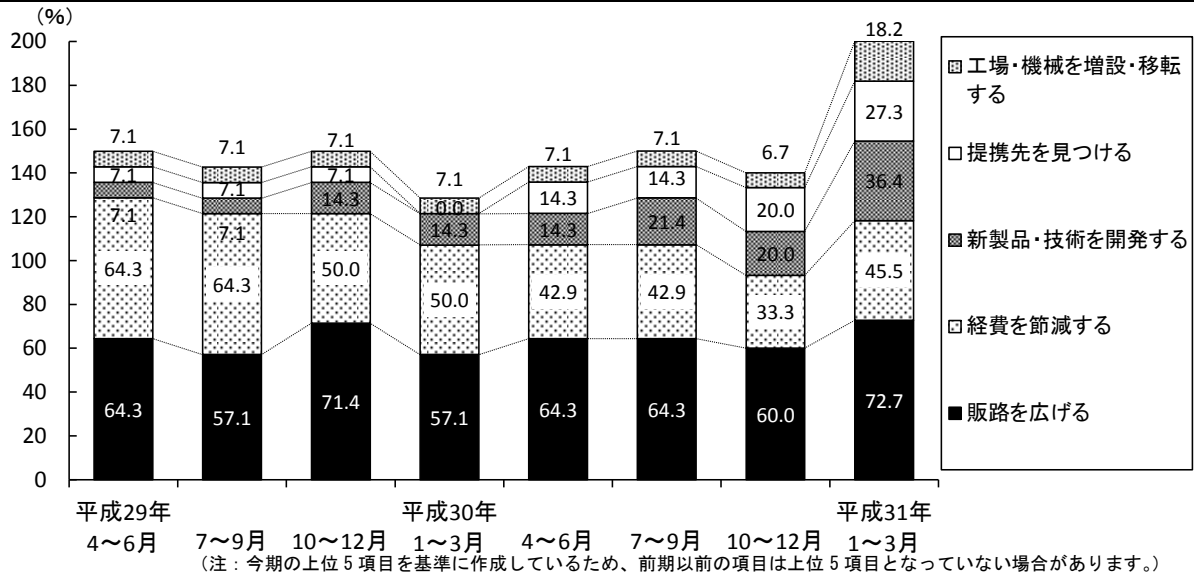
(複数回答)



平成30年4~6月期		平成30年7~9月期		平成30年10~12月期		平成31年1~3月期	
売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	42.9 %	売上の停滞・減少	46.7 %	売上の停滞・減少	36.4 %
同業者間の競争の激化	42.9 %	同業者間の競争の激化	35.7 %	同業者間の競争の激化	33.3 %	同業者間の競争の激化	36.4 %
利幅の縮小	28.6 %	利幅の縮小	35.7 %	利幅の縮小	33.3 %	利幅の縮小	36.4 %
大手企業との競争の激化	21.4 %			原材料高	20.0 %		
人手不足							
輸入製品との競争の激化		大手企業との競争の激化				大手企業との競争の激化	
原材料高		原材料高	14.3 %	工場・機械の狭小・老朽化	13.3 %	原材料高	18.2 %
販売納入先からの値下げ要請	7.1 %	工場・機械の狭小・老朽化				販売納入先からの値下げ要請	
工場・機械の狭小・老朽化						工場・機械の狭小・老朽化	
生産能力の不足							

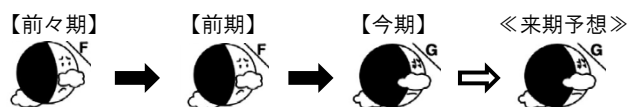
重点経営施策

(複数回答)



平成30年4~6月期		平成30年7~9月期		平成30年10~12月期		平成31年1~3月期	
販路を広げる	64.3 %	販路を広げる	64.3 %	販路を広げる	60.0 %	販路を広げる	72.7 %
経費を節減する	42.9 %	経費を節減する	42.9 %	経費を節減する	33.3 %	経費を節減する	45.5 %
新製品・技術を開発する		新製品・技術を開発する	21.4 %	新製品・技術を開発する		新製品・技術を開発する	36.4 %
提携先を見つける	14.3 %	提携先を見つける	14.3 %	提携先を見つける	20.0 %	提携先を見つける	27.3 %
人材を確保する		人材を確保する		人材を確保する		人材を確保する	
工場・機械を増設・移転する	7.1 %	教育訓練を強化する	7.1 %	工場・機械を増設・移転する	6.7 %	工場・機械を増設・移転する	18.2 %
		工場・機械を増設・移転する					

卸 売 業



業 況

業況 ($\Delta 23.3 \rightarrow \Delta 23.3 \rightarrow \Delta 31.8$) は低調感が大きく強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 3.5 \rightarrow \Delta 18.7 \rightarrow \Delta 18.2$) は前期並となり、収益 ($\Delta 12.9 \rightarrow \Delta 17.0 \rightarrow \Delta 20.2$) は減少がやや強まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($\Delta 0.8 \rightarrow \Delta 7.5 \rightarrow \Delta 1.7$) は下降がやや弱まり、仕入価格 ($9.4 \rightarrow 22.5 \rightarrow 23.4$)、在庫 ($0.1 \rightarrow 2.5 \rightarrow 2.7$) は前期並となった。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ($\Delta 29.0 \rightarrow \Delta 14.0 \rightarrow \Delta 13.5$) は前期並となったものの、借入難易度 ($\Delta 15.4 \rightarrow \Delta 21.4 \rightarrow \Delta 30.8$) は厳しさが大きく強まった。

設備投資を「実施した」企業 ($26.7\% \rightarrow 12.5\% \rightarrow 12.5\%$) は前期同様で推移した。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」(各37.5%)が最多で、以下、「人手不足」、「仕入先からの値上げ要請」、「為替レートの変動」(各18.8%)の順となった。

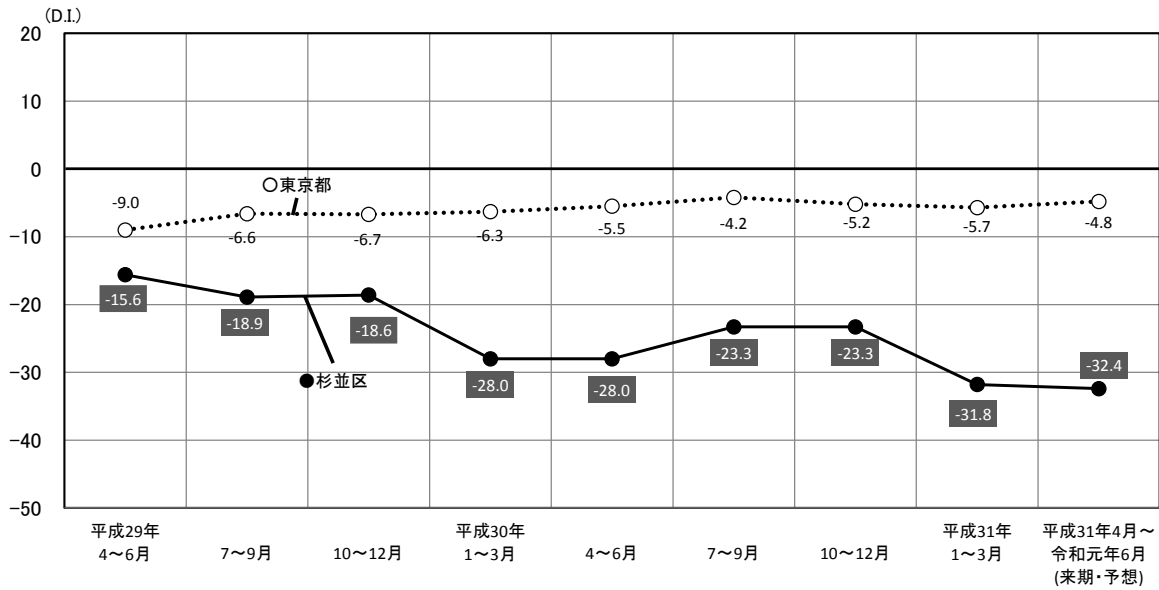
重点経営施策では、「販路を広げる」、「経費を節減する」(各56.3%)が今期も最多となり、以下、「人材を確保する」(25.0%)、「情報力を強化する」、「新しい事業を始める」、「提携先を見つける」、「流通経路の見直しをする」(各12.5%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

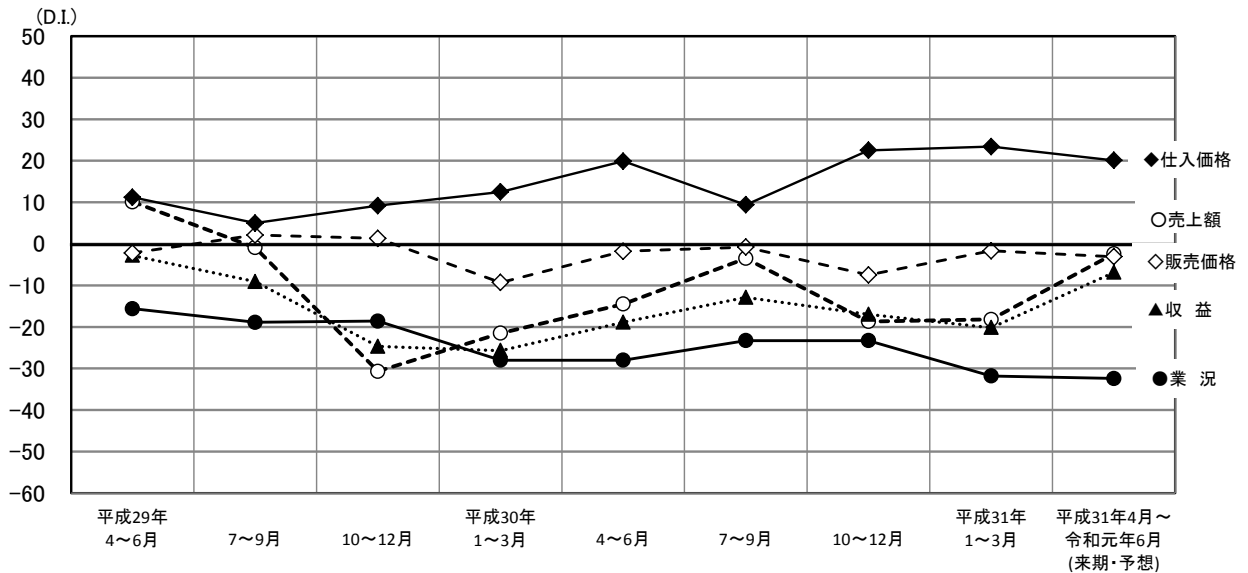
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 32.4$ 予想) は今期同様で推移すると予想されている。売上額 ($\Delta 2.4$ 予想)、収益 ($\Delta 6.9$ 予想) は減少幅が大きく縮小すると見込まれている。

販売価格 ($\Delta 3.1$ 予想) は今期同様で推移し、仕入価格 (20.1予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

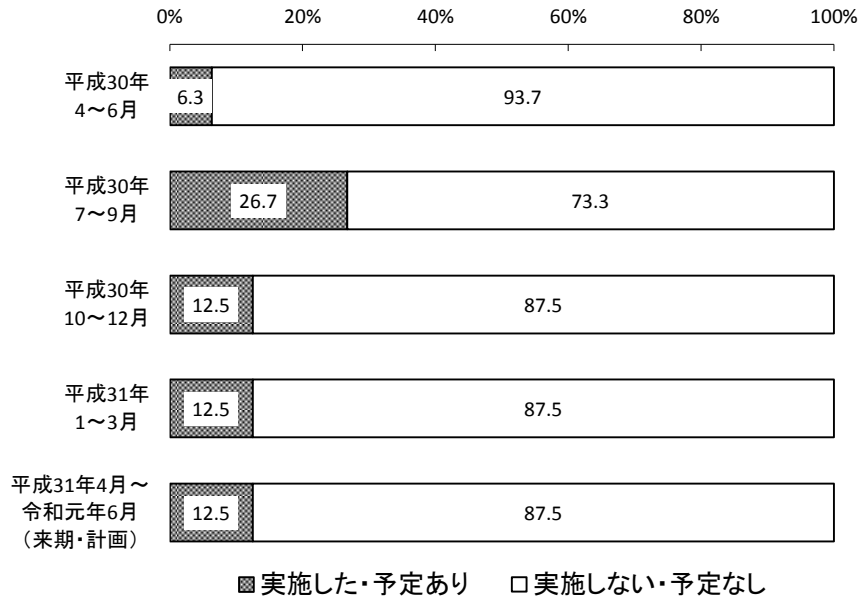
【卸売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

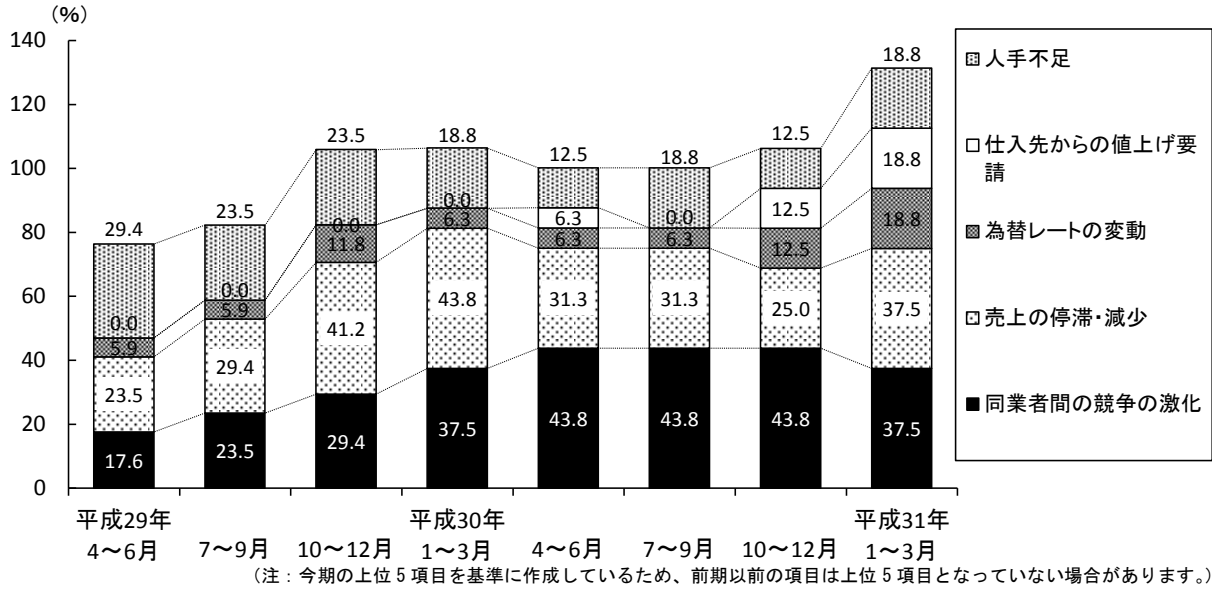


設備投資動向



経営上の問題点

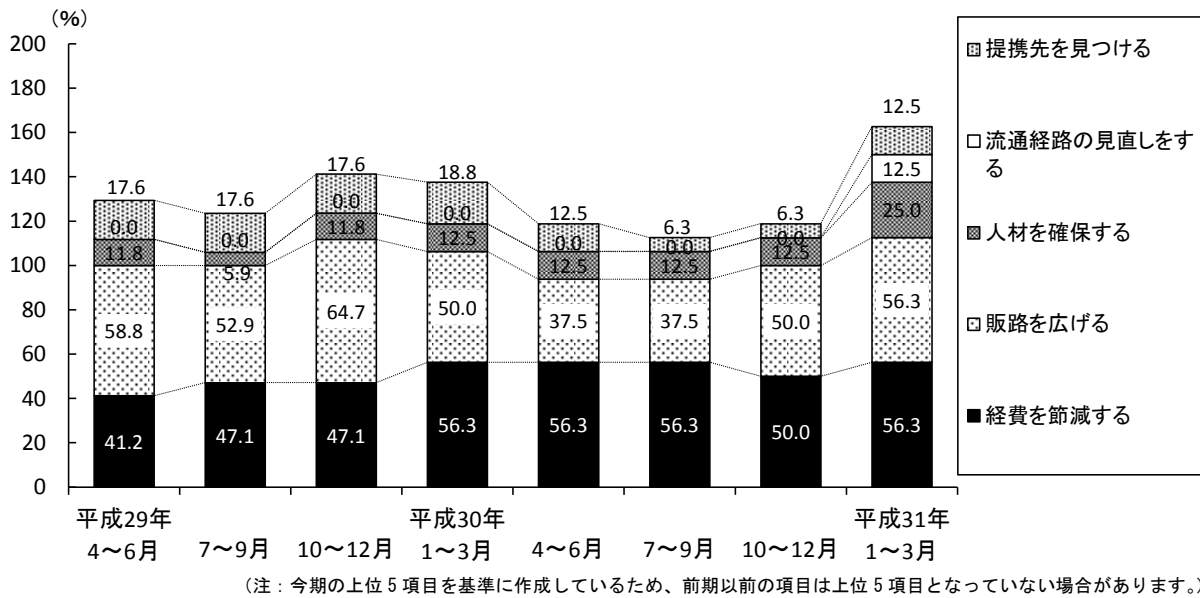
(複数回答)



平成30年4~6月期		平成30年7~9月期		平成30年10~12月期		平成31年1~3月期	
同業者間の競争の激化	43.8 %	同業者間の競争の激化	43.8 %	同業者間の競争の激化	43.8 %	売上の停滞・減少	37.5 %
売上の停滞・減少	31.3 %	売上の停滞・減少	31.3 %	売上の停滞・減少	25.0 %	同業者間の競争の激化	
利幅の縮小	18.8 %	利幅の縮小	25.0 %	利幅の縮小	18.8 %	人手不足	18.8 %
人手不足		人手不足	18.8 %	流通経路の変化による競争の激化	18.8 %	仕入先からの値上げ要請	
輸入品との競争の激化	12.5 %	輸入品との競争の激化	12.5 %	輸入品との競争の激化	12.5 %	為替レートの変動	
小口注文・多頻度配送の増加				仕入先からの値上げ要請	12.5 %		
				為替レートの変動			

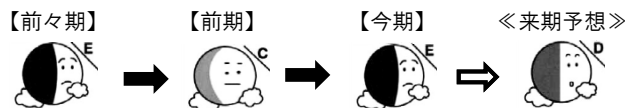
重点経営施策

(複数回答)



平成30年4~6月期		平成30年7~9月期		平成30年10~12月期		平成31年1~3月期	
経費を節減する	56.3 %	経費を節減する	56.3 %	販路を広げる	50.0 %	販路を広げる	56.3 %
販路を広げる	37.5 %	販路を広げる	37.5 %	経費を節減する		経費を節減する	
情報力を強化する	18.8 %	品揃えを充実する	31.3 %	情報力を強化する	25.0 %	人材を確保する	25.0 %
品揃えを充実する		情報力を強化する				情報力を強化する	
提携先を見つける		人材を確保する				新しい事業を始める	
人材を確保する	12.5 %	人材を確保する	12.5 %	新しい事業を始める	12.5 %	提携先を見つける	12.5 %
教育訓練を強化する				人材を確保する		流通経路の見直しをする	
輸入品の取扱いを増やす							

小 売 業



業 況

業況 ($\Delta 20.7 \rightarrow \Delta 9.8 \rightarrow \Delta 25.8$) は低調感が大きく強まった。業種別で見ると、「衣服、呉服、身の回り品」($\Delta 31.2 \rightarrow \Delta 25.7 \rightarrow \Delta 45.0$)、「飲食料品」($1.5 \rightarrow \Delta 8.1 \rightarrow \Delta 24.6$)、「飲食店」($\Delta 37.1 \rightarrow \Delta 8.4 \rightarrow \Delta 21.4$) は低調感が大きく強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 15.6 \rightarrow \Delta 1.5 \rightarrow \Delta 25.9$) は減少幅が極端に拡大し、収益 ($\Delta 12.1 \rightarrow \Delta 5.1 \rightarrow \Delta 21.2$) は減少が大きく強まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($\Delta 4.1 \rightarrow \Delta 2.9 \rightarrow \Delta 8.8$) は下降がやや強まり、仕入価格 ($20.2 \rightarrow 0.9 \rightarrow 1.9$) は前期並となった。在庫 ($13.0 \rightarrow 5.3 \rightarrow 3.3$) は過剰感がやや改善した。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ($\Delta 10.8 \rightarrow \Delta 14.9 \rightarrow \Delta 12.0$) は窮屈感がやや緩和し、借入難易度 ($\Delta 19.3 \rightarrow \Delta 15.4 \rightarrow \Delta 11.1$) は厳しさがやや和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 ($2.7\% \rightarrow 5.6\% \rightarrow 5.6\%$) は前期同様に推移した。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(47.4%) が今期も最多となり、以下、「大型店との競争の激化」(31.6%)、「人手不足」(26.3%)、「同業者間の競争の激化」、「利幅の縮小」、「商店街の集客力の低下」(各21.1%) の順となった。

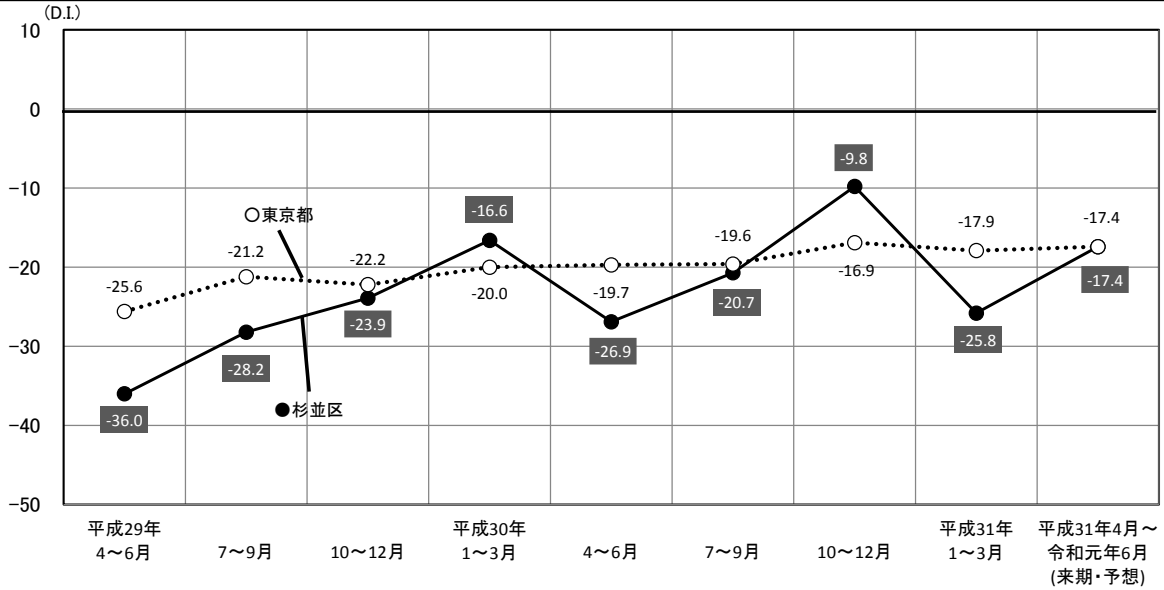
重点経営施策では、「品揃えを改善する」、「経費を節減する」、「宣伝・広告を強化する」(各28.9%) が最多で、以下、「商店街事業を活性化させる」(23.7%)、「売れ筋商品を取り扱う」(21.1%) の順となった。

来 期 の 見 通 し

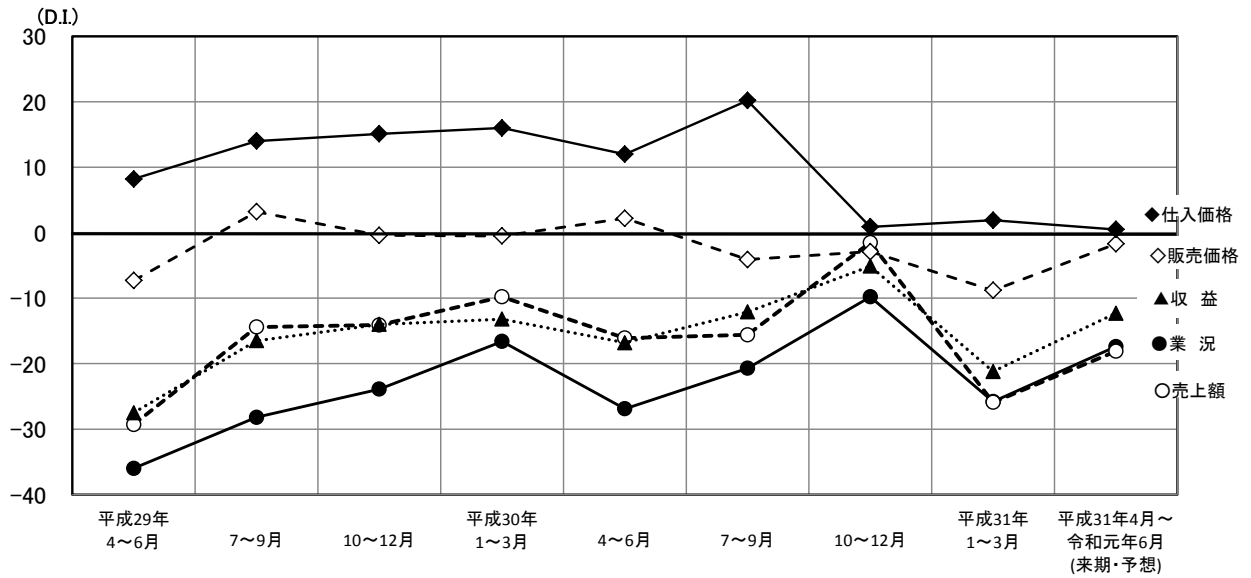
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 17.4$ 予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 ($\Delta 18.1$ 予想)、収益 ($\Delta 12.3$ 予想) は減少幅が大きく縮小すると見込まれている。

価格面では、販売価格 ($\Delta 1.7$ 予想) は下降が大きく弱まり、仕入価格 (0.5 予想) は今期同様に推移する見通しである。

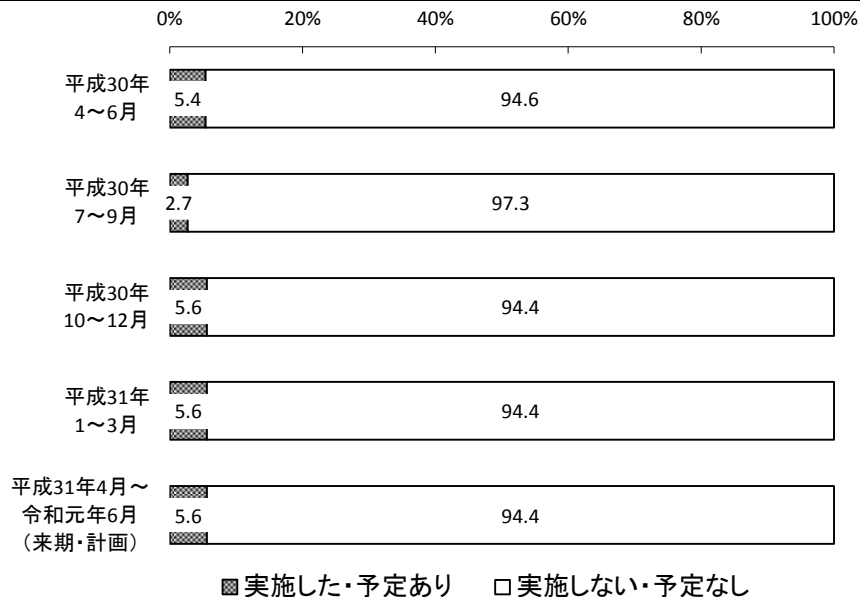
【小売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

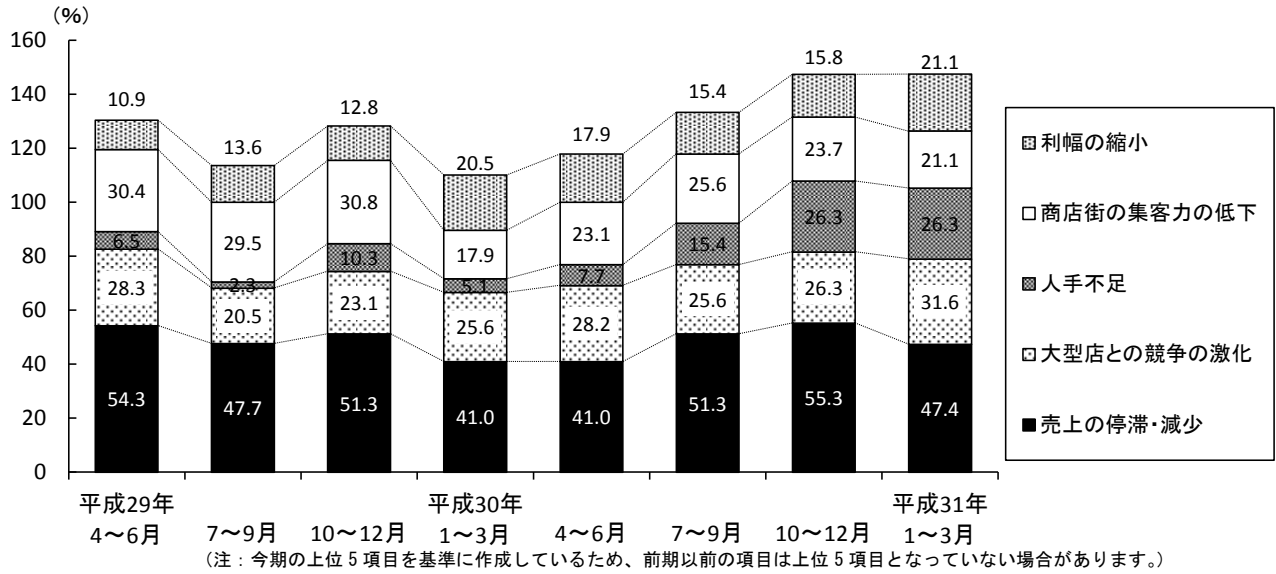


設備投資動向



経営上の問題点

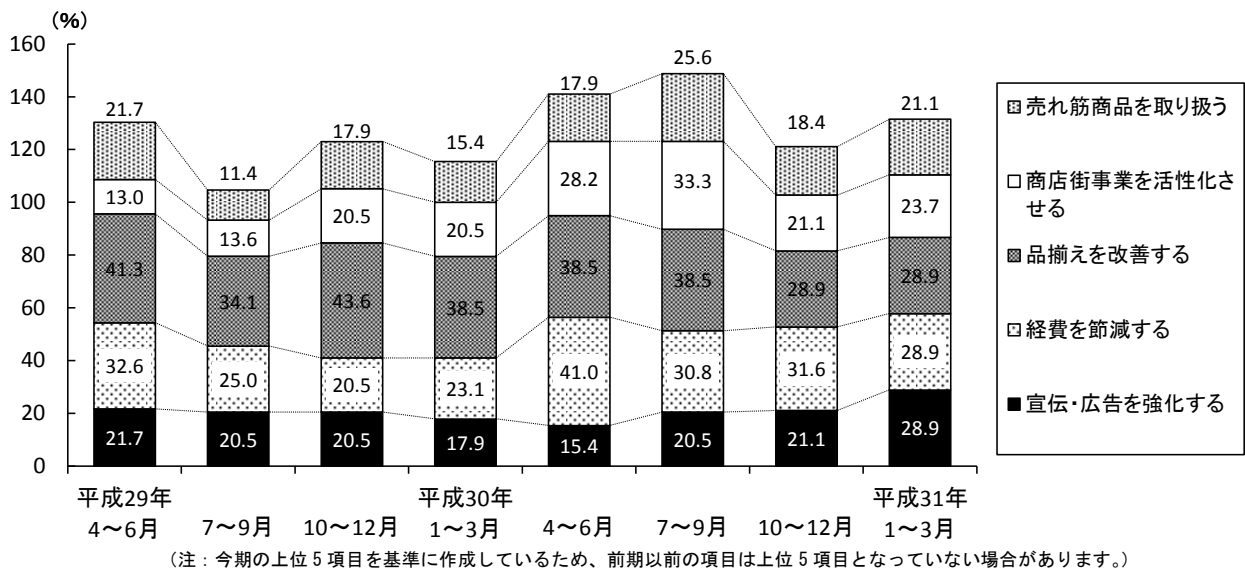
(複数回答)



平成30年4~6月期		平成30年7~9月期		平成30年10~12月期		平成31年1~3月期	
売上の停滞・減少	41.0 %	売上の停滞・減少	51.3 %	売上の停滞・減少	55.3 %	売上の停滞・減少	47.4 %
大型店との競争の激化	28.2 %	大型店との競争の激化	25.6 %	人手不足	26.3 %	大型店との競争の激化	31.6 %
商店街の集客力の低下	23.1 %	商店街の集客力の低下	23.1 %	大型店との競争の激化	26.3 %	人手不足	26.3 %
同業者間の競争の激化	17.9 %	同業者間の競争の激化	23.1 %	商店街の集客力の低下	23.7 %	同業者間の競争の激化	21.1 %
利幅の縮小	10.9 %	人手不足	15.4 %	同業者間の競争の激化	15.8 %	利幅の縮小	15.8 %
		利幅の縮小	10.9 %	利幅の縮小	10.9 %	商店街の集客力の低下	10.9 %

重点経営施策

(複数回答)



平成30年4~6月期		平成30年7~9月期		平成30年10~12月期		平成31年1~3月期	
経費を節減する	41.0 %	品揃えを改善する	38.5 %	経費を節減する	31.6 %	品揃えを改善する	28.9 %
品揃えを改善する	38.5 %	商店街事業を活性化させる	33.3 %	品揃えを改善する	28.9 %	経費を節減する	28.9 %
商店街事業を活性化させる	28.2 %	経費を節減する	30.8 %	宣伝・広告を強化する	21.1 %	宣伝・広告を強化する	21.1 %
売れ筋商品を取り扱う	17.9 %	売れ筋商品を取り扱う	25.6 %	商店街事業を活性化させる	21.1 %	商店街事業を活性化させる	23.7 %
宣伝・広告を強化する	15.4 %	宣伝・広告を強化する	20.5 %	売れ筋商品を取り扱う	18.4 %	売れ筋商品を取り扱う	21.1 %

業種別動向

●衣服・呉服・身の回り品●

業況（△31.2→△25.7→△45.0）は低調感が大きく強まり、売上額（△19.6→△11.4→△28.6）は減少幅が大きく拡大、収益（△1.9→△10.7→△13.2）は減少がやや強まった。販売価格（1.7→△2.9→△3.0）は前期並となり、仕入価格（4.6→7.4→△1.4）は上昇から下降に転じた。

来期の見通しについて、業況（△47.3予想）は低調感がやや強まると予想されている。売上額（△27.5予想）、収益（△14.5予想）は今期同様で推移すると見込まれている。販売価格（△1.7予想）は今期同様で推移し、仕入価格（10.3予想）は上昇に転じる見通しである。

●飲食料品●

業況（1.5→△8.1→△24.6）は低調感が大きく強まり、売上額（△2.3→△5.6→△30.4）、収益（△0.9→△11.2→△32.7）は減少幅が極端に拡大した。販売価格（△11.5→0.5→△10.4）、仕入価格（30.1→0.9→△4.5）は上昇から下降に転じた。

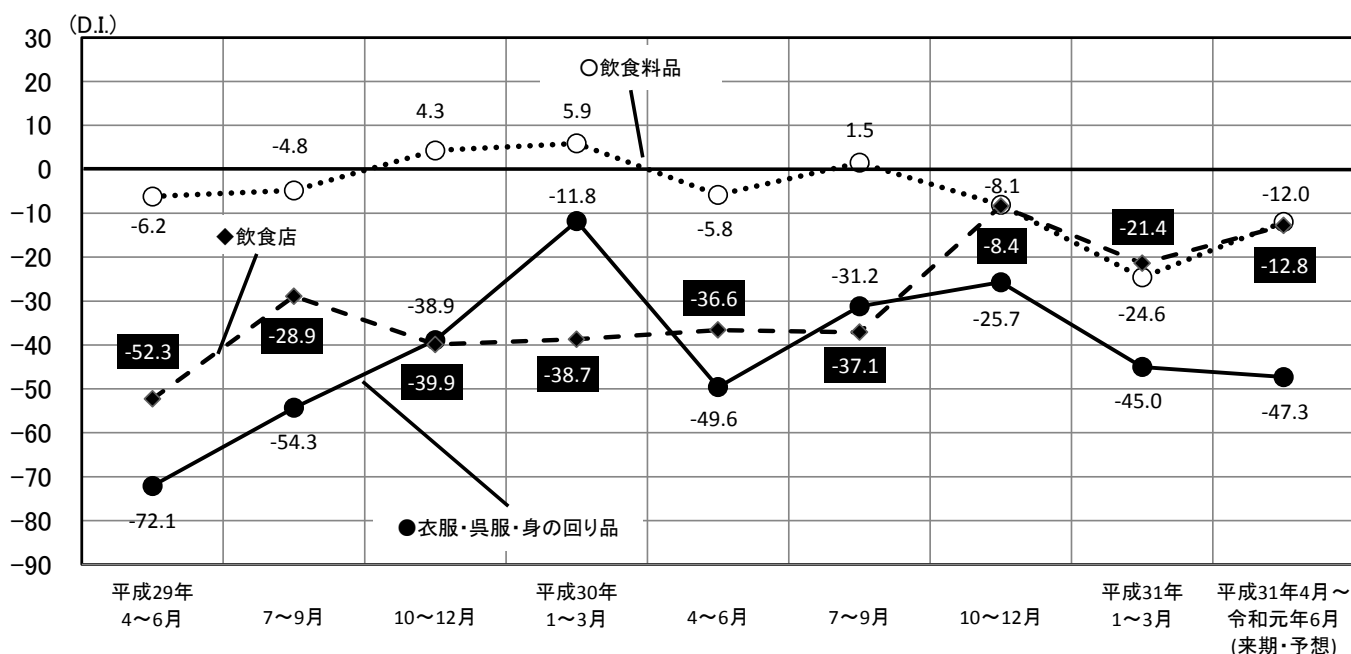
来期の見通しについて、業況（△12.0予想）は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額（△15.0予想）、収益（△12.9予想）は減少幅が大きく縮小すると見込まれている。販売価格（△2.9予想）は下降が大きく弱まり、仕入価格（△7.6予想）は下降がやや強まる見通しである。

●飲食店●

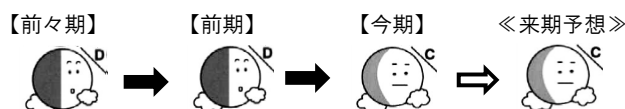
業況（△37.1→△8.4→△21.4）は低調感が大きく強まり、売上額（△31.4→2.7→△20.0）は増加から減少に転じ、収益（△41.7→△2.1→△15.9）は減少が大きく強まった。販売価格（△5.5→△8.6→△14.0）は下降がやや強まり、仕入価格（32.1→△3.6→27.4）は上昇に転じた。

来期の見通しについて、業況（△12.8予想）は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額（△2.2予想）は減少幅が大きく縮小し、収益（△15.0予想）は今期同様で推移すると見込まれている。販売価格（△1.1予想）は下降が大きく弱まり、仕入価格（14.8予想）は上昇が大きく弱まる見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業



業況

業況 ($\Delta 15.0 \rightarrow \Delta 6.8 \rightarrow 0.9$) は好転した。業種別で見ると、「洗濯、理容、美容業」($\Delta 37.3 \rightarrow \Delta 20.0 \rightarrow \Delta 23.0$) は低調感がやや強まり、「自動車整備業、駐車場業」($10.0 \rightarrow 1.7 \rightarrow \Delta 2.1$) は悪化に転じた。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 5.2 \rightarrow 1.6 \rightarrow 2.6$)、収益 ($\Delta 15.7 \rightarrow \Delta 5.4 \rightarrow \Delta 4.6$) は前期並となった。

料金・材料価格動向

料金価格 ($1.8 \rightarrow 2.3 \rightarrow 1.2$) は前期並となり、材料価格 ($11.8 \rightarrow 8.9 \rightarrow 17.8$) は上昇が大きく強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 1.5 \rightarrow 0.4 \rightarrow 11.1$) は容易さが大きく増し、借入難易度 ($15.1 \rightarrow 0.0 \rightarrow 0.0$) は前期並となった。

設備投資を「実施した」企業 ($5.3\% \rightarrow 7.5\% \rightarrow 10.3\%$) は前期より2.8ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「人手不足」、「同業者間の競争の激化」(各35.9%)が最多で、以下、「売上の停滞・減少」(20.5%)、「利幅の縮小」(17.9%)、「人件費の増加」(15.4%)の順となった。

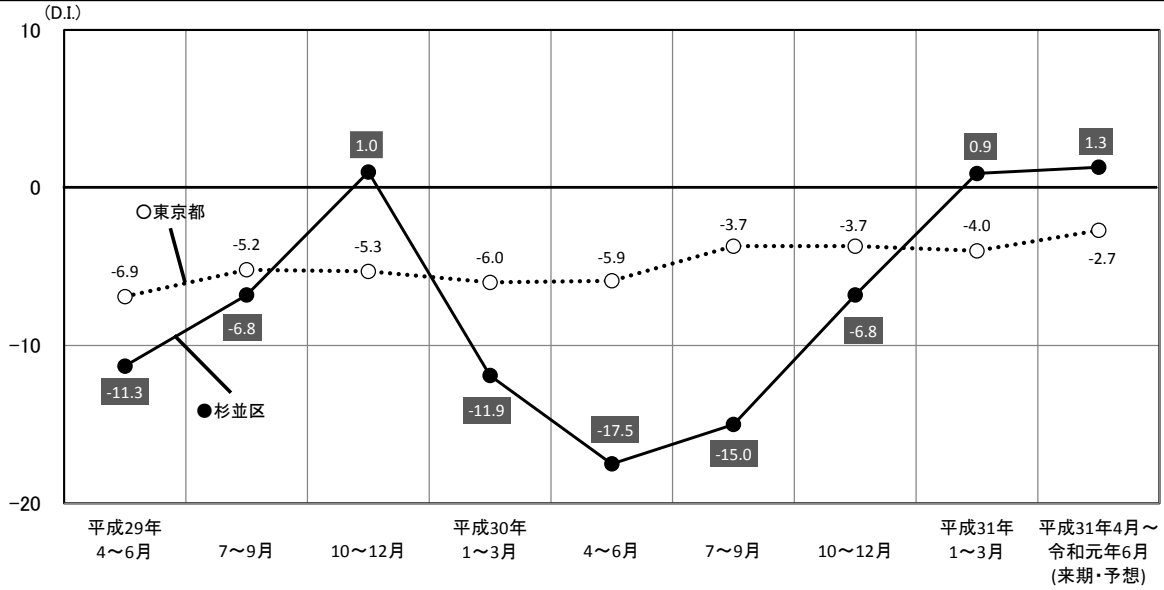
重点経営施策では、「経費を節減する」(43.6%)が今期も最多となり、以下、「宣伝・広告を強化する」(33.3%)、「人材を確保する」(28.2%)、「販路を広げる」(25.6%)、「技術力を強化する」(17.9%)の順となった。

来期の見通し

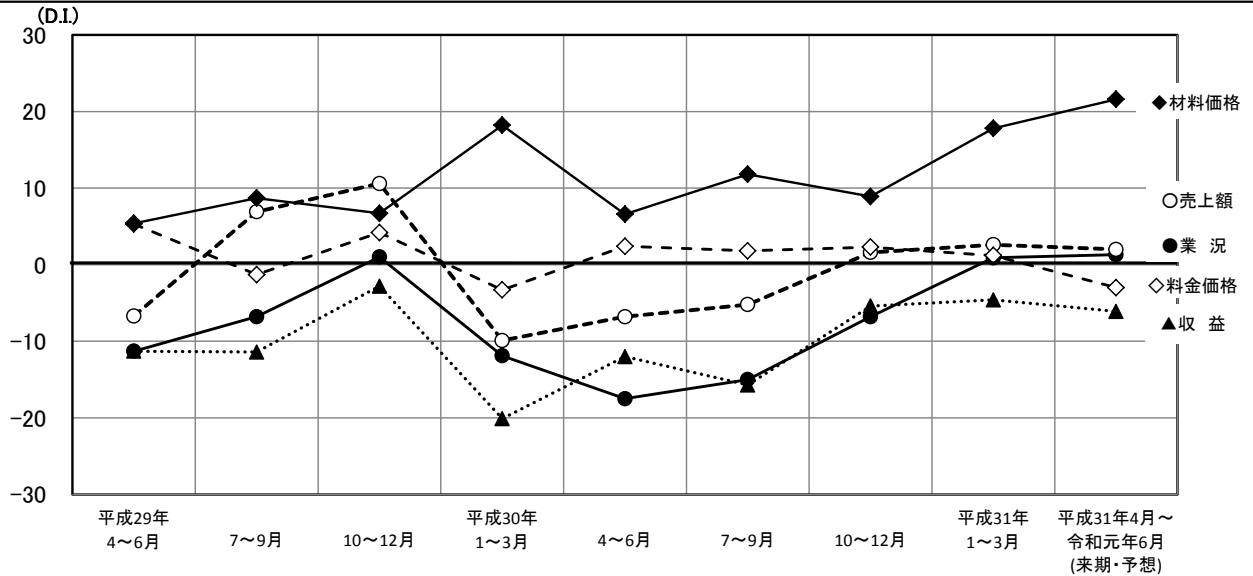
来期の見通しについて、業況 (1.3予想) は今期同様で推移すると予想されている。売上額 (2.0予想)、収益 ($\Delta 6.1$ 予想) は今期同様で推移すると見込まれている。

価格面では、料金価格 ($\Delta 3.0$ 予想) は上昇から下降に転じ、材料価格 (21.6予想) は上昇がやや強まる見通しである。

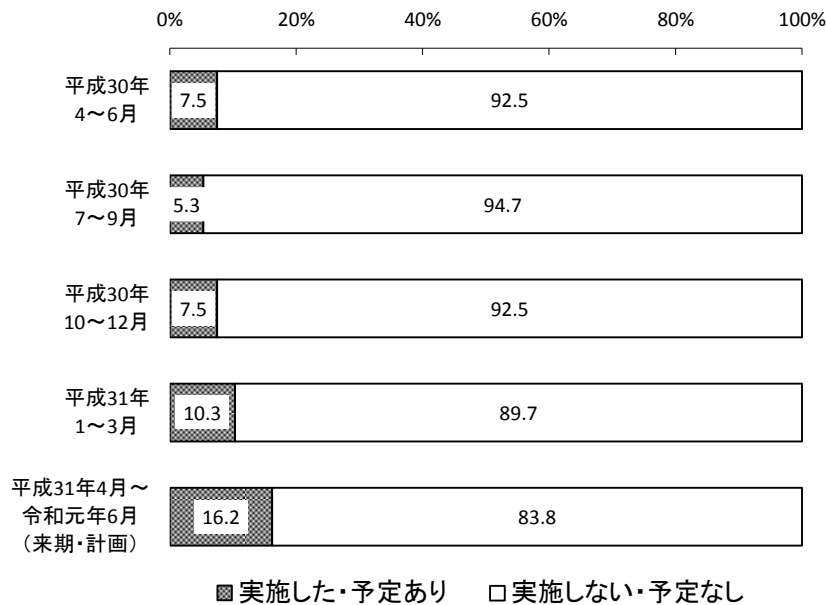
【サービス業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

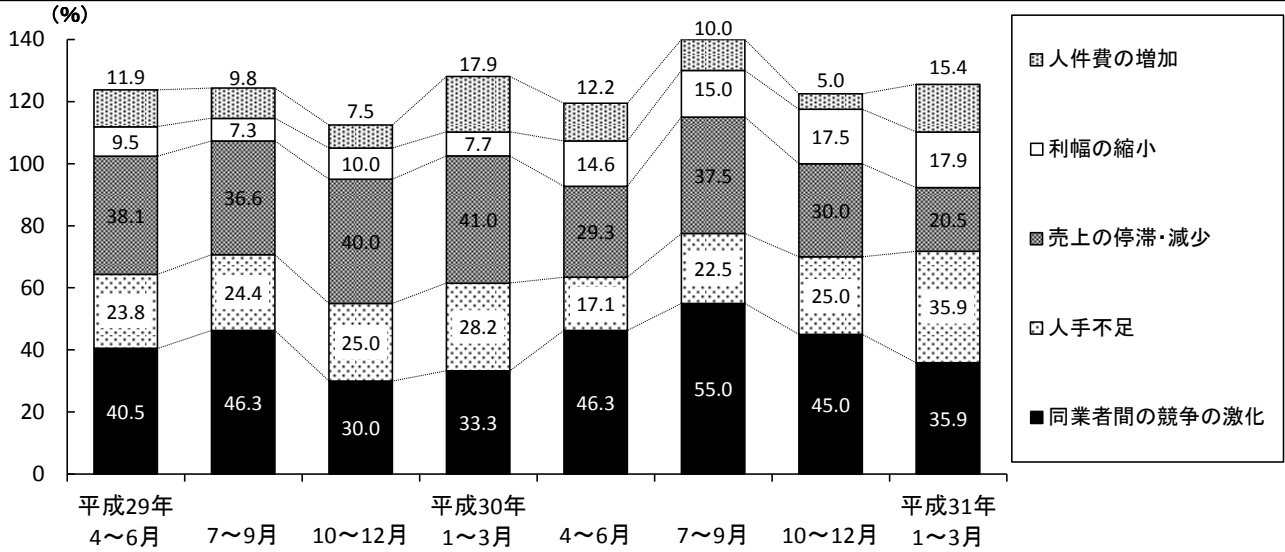


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

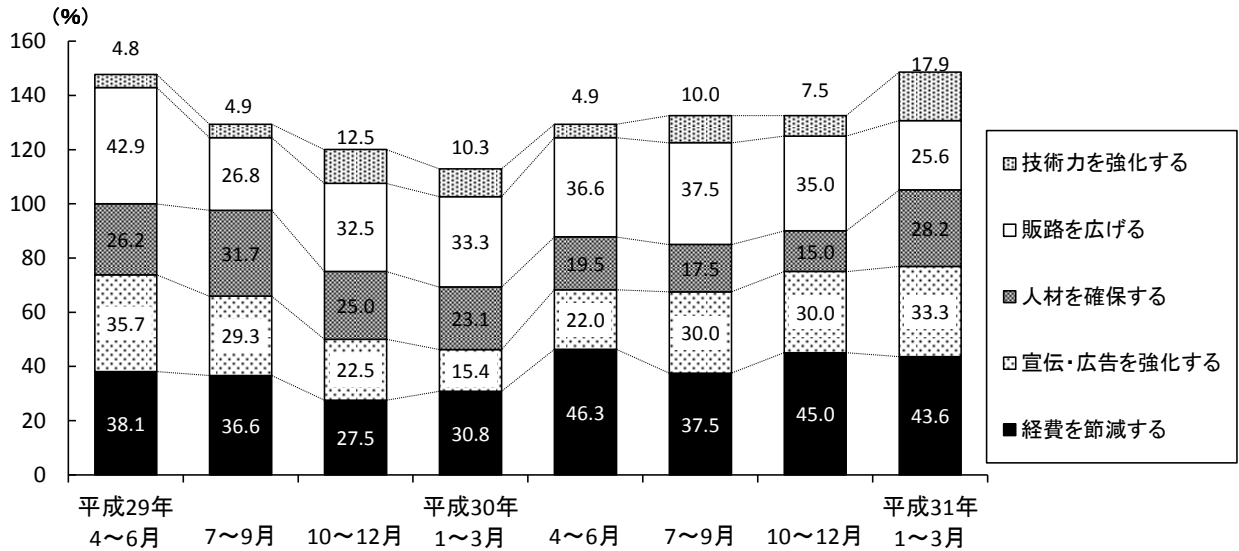


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成30年4~6月期		平成30年7~9月期		平成30年10~12月期		平成31年1~3月期	
同業者間の競争の激化	46.3 %	同業者間の競争の激化	55.0 %	同業者間の競争の激化	45.0 %	人手不足	35.9 %
売上の停滞・減少	29.3 %	売上の停滞・減少	37.5 %	売上の停滞・減少	30.0 %	同業者間の競争の激化	35.9 %
人手不足	17.1 %	人手不足	22.5 %	人手不足	25.0 %	売上の停滞・減少	20.5 %
利幅の縮小	14.6 %	利幅の縮小	15.0 %	利幅の縮小	17.5 %	利幅の縮小	17.9 %
人件費の増加	12.2 %	人件費の増加	10.0 %	大企業との競争の激化 材料価格の上昇	7.5 %	人件費の増加	15.4 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成30年4~6月期		平成30年7~9月期		平成30年10~12月期		平成31年1~3月期	
経費を節減する	46.3 %	販路を広げる	37.5 %	経費を節減する	45.0 %	経費を節減する	43.6 %
販路を広げる	36.6 %	経費を節減する	37.5 %	販路を広げる	35.0 %	宣伝・広告を強化する	33.3 %
宣伝・広告を強化する	22.0 %	宣伝・広告を強化する	30.0 %	宣伝・広告を強化する	30.0 %	人材を確保する	28.2 %
人材を確保する	19.5 %	提携先を見つける 人材を確保する	17.5 %	人材を確保する	15.0 %	販路を広げる	25.6 %
教育訓練を強化する	12.2 %			提携先を見つける 技術力を強化する 教育訓練を強化する	7.5 %	技術力を強化する	17.9 %

業種別動向

●洗濯、理容、美容業●

業況 ($\Delta 37.3 \rightarrow \Delta 20.0 \rightarrow \Delta 23.0$) は低調感がやや強まり、売上額 ($\Delta 31.1 \rightarrow \Delta 21.2 \rightarrow \Delta 20.0$)、収益 ($\Delta 38.5 \rightarrow \Delta 20.4 \rightarrow \Delta 21.7$) は前期並となった。料金価格 (1.9 \rightarrow $\Delta 0.5 \rightarrow 0.1$) は前期並となり、材料価格 (4.1 \rightarrow 5.1 \rightarrow 9.8) は上昇がやや強まった。

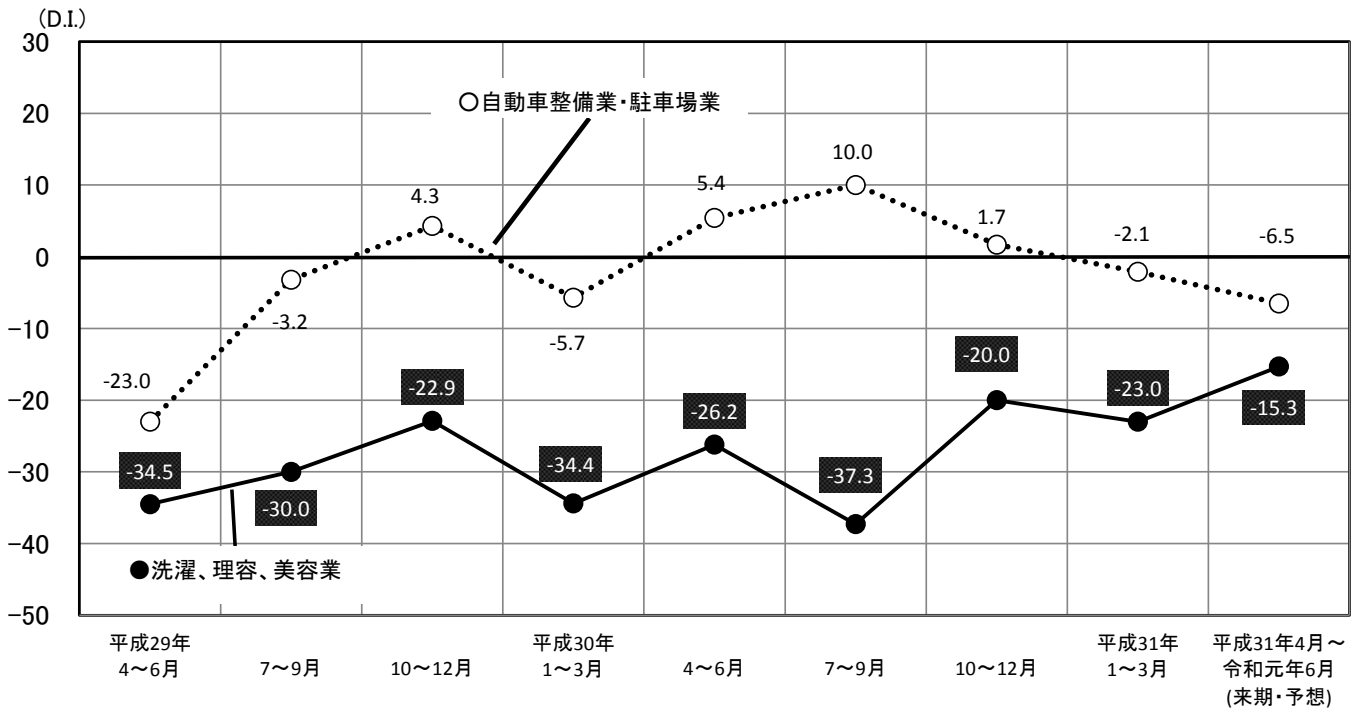
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 15.3$ 予想) は厳しさが大きく和らぐと予想され、売上額 ($\Delta 10.1$ 予想) は減少幅が大きく縮小し、収益 ($\Delta 16.6$ 予想) は減少がやや弱まると見込まれている。料金価格 (1.6 予想) は今期同様で推移し、材料価格 (12.5 予想) は上昇がやや強まる見通しである。

●自動車整備業・駐車場業●

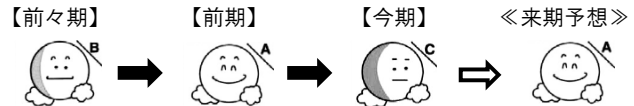
業況 (10.0 \rightarrow 1.7 \rightarrow $\Delta 2.1$) は悪化に転じ、売上額 (5.0 \rightarrow $\Delta 1.2 \rightarrow \Delta 7.7$) は減少幅が大きく拡大、収益 (8.5 \rightarrow 1.1 \rightarrow $\Delta 10.6$) は増加から減少に転じた。料金価格 (10.3 \rightarrow 16.6 \rightarrow 11.0) は上昇がやや弱まり、材料価格 (13.2 \rightarrow 17.9 \rightarrow 21.7) は上昇がやや強まった。

来期の見通しについて業況 ($\Delta 6.5$ 予想) は低調感がやや強まると予想され、売上額 ($\Delta 13.0$ 予想) は減少幅がやや拡大し、収益 ($\Delta 9.2$ 予想) は今期同様で推移すると見込まれている。料金価格 ($\Delta 3.2$ 予想) は上昇から下降に転じ、材料価格 (18.8 予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業



業況

業況 (12.1→20.3→5.4) は好調感が大きく後退した。

売上額・収益・受注残

売上額 (23.1→31.6→14.9)、受注残 (24.0→34.0→16.3) は増加幅が大きく縮小し、収益 (14.9→17.5→3.0) は増加傾向が大きく後退した。

請負・材料価格動向

請負価格 (15.5→14.3→△1.9) は上昇から下降に転じ、材料価格 (34.7→31.8→39.2) は上昇が大きく強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (△1.5→△1.1→△10.3) は窮屈感が大きく強まり、借入難易度 (0.0→4.5→0.0) は容易さがやや縮小した。

設備投資を「実施した」企業 (30.4%→17.4%→16.7%) は前期より0.7ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「人手不足」、「同業者間の競争の激化」、「材料価格の上昇」(各30.8%)が最多で、以下、「売上の停滞・減少」(23.1%)、「大手企業との競争激化」(19.2%)の順となった。

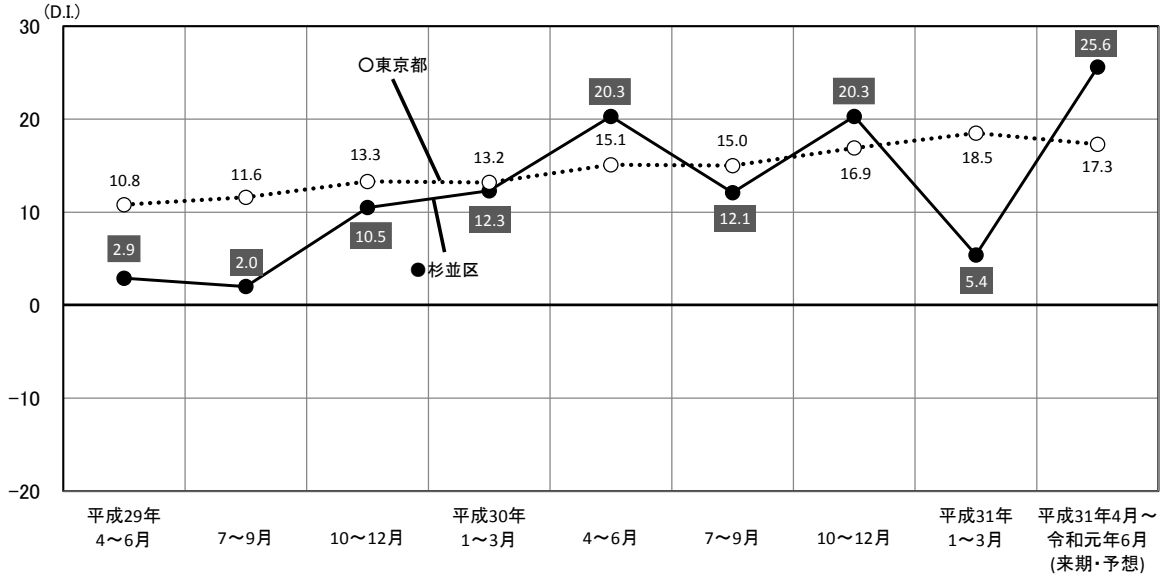
重点経営施策では、「経費を節減する」(57.7%)が最多で、以下、「人材を確保する」(46.2%)、「販路を広げる」(30.8%)、「技術力を高める」(26.9%)、「情報力を強化する」、「新しい工法を導入する」、「労働条件を改善する」(各11.5%)の順となった。

来期の見通し

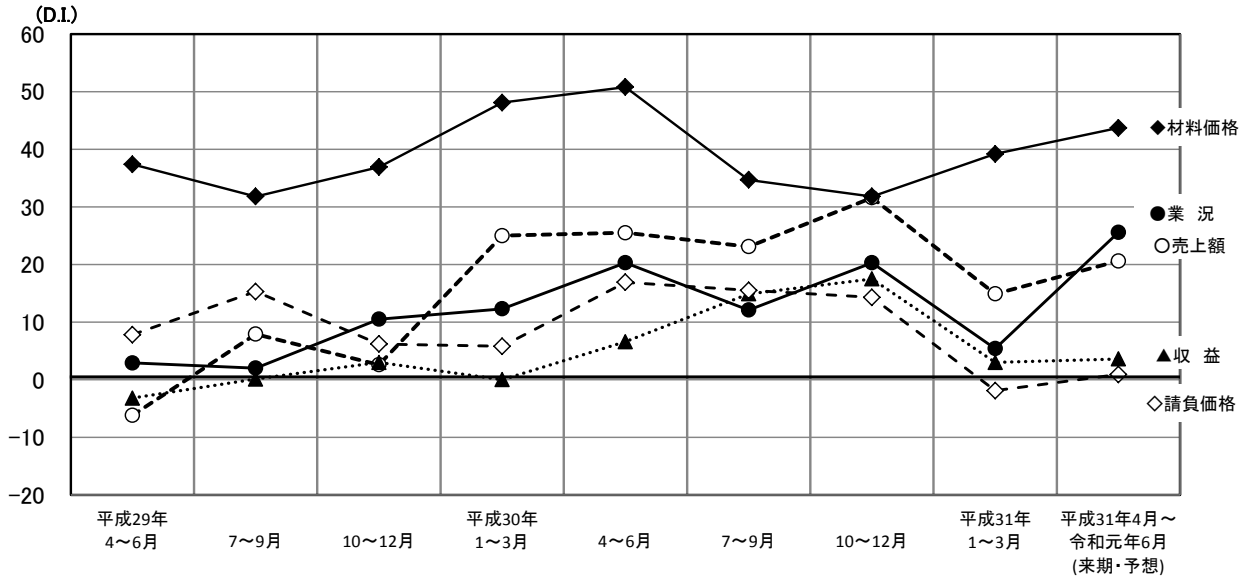
来期の見通しについて、業況 (25.6予想) は好調感が極端に強まると予想されている。売上額 (20.6予想) は増加幅がやや拡大し、収益 (3.6予想) は今期同様で推移すると見込まれている。

価格面では、請負価格 (0.9予想) は上昇に転じ、材料価格 (43.7予想) は上昇がやや強まる見通しである。

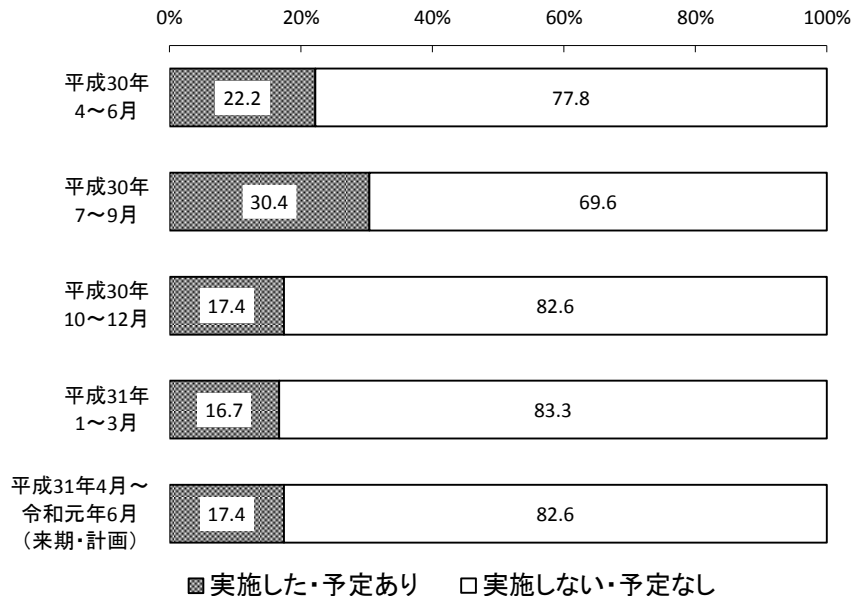
【建設業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

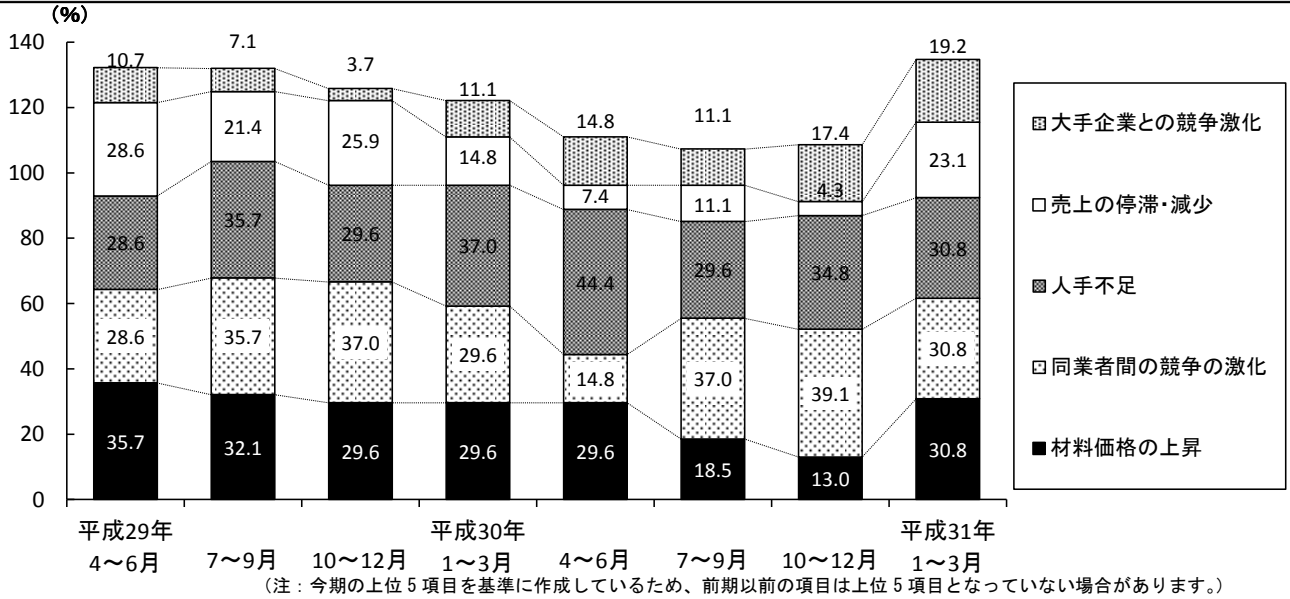


設備投資動向



経営上の問題点

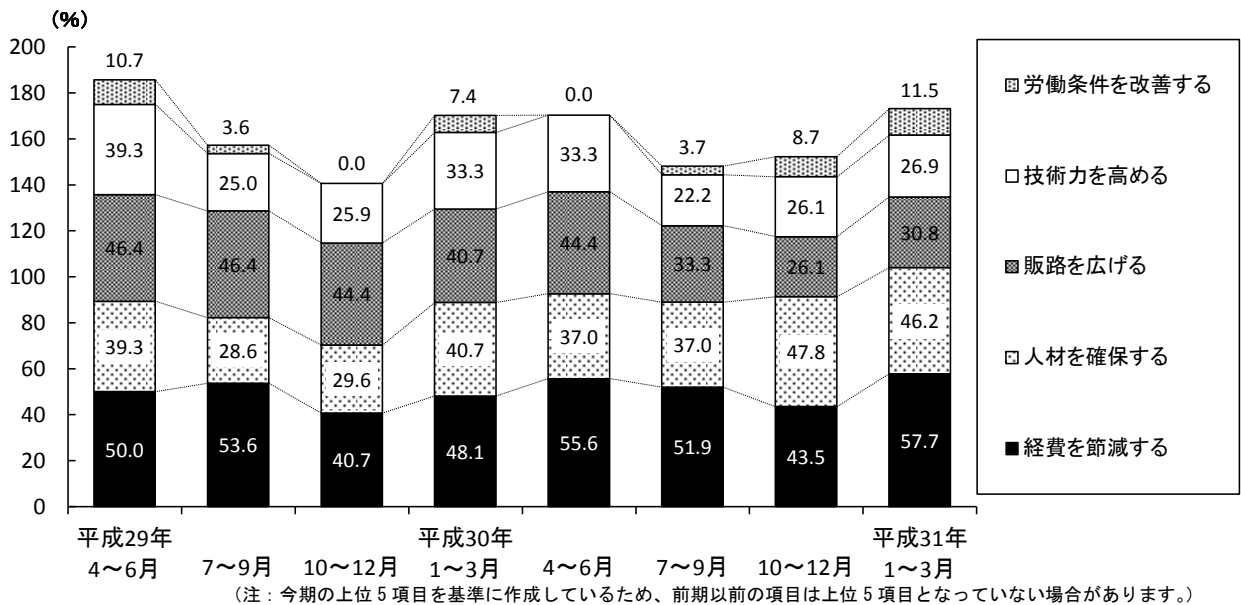
(複数回答)



平成30年4~6月期		平成30年7~9月期		平成30年10~12月期		平成31年1~3月期	
人手不足	44.4 %	同業者間の競争の激化	37.0 %	同業者間の競争の激化	39.1 %	人手不足	
材料価格の上昇	29.6 %	人手不足	29.6 %	人手不足	34.8 %	同業者間の競争の激化	30.8 %
人件費の増加	22.2 %	利幅の縮小		下請の確保難	21.7 %	材料価格の上昇	
利幅の縮小		下請の確保難	22.2 %	大手企業との競争激化		売上の停滞・減少	23.1 %
下請の確保難	18.5 %	人件費の増加		利幅の縮小	17.4 %	大手企業との競争激化	19.2 %
天候の不順							

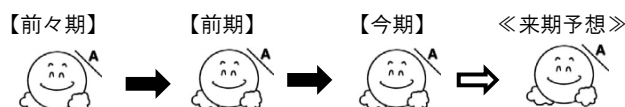
重点経営施策

(複数回答)



平成30年4~6月期		平成30年7~9月期		平成30年10~12月期		平成31年1~3月期	
経費を節減する	55.6 %	経費を節減する	51.9 %	人材を確保する	47.8 %	経費を節減する	57.7 %
販路を広げる	44.4 %	人材を確保する	37.0 %	経費を節減する	43.5 %	人材を確保する	46.2 %
人材を確保する	37.0 %	販路を広げる	33.3 %	販路を広げる		販路を広げる	30.8 %
技術力を高める	33.3 %	技術力を高める	22.2 %	技術力を高める	26.1 %	技術力を高める	26.9 %
情報力を強化する	11.1 %	情報力を強化する	18.5 %	情報力を強化する	21.7 %	情報力を強化する	
						新しい工法を導入する	11.5 %
						労働条件を改善する	

不動産業



業況

業況 (38.4→27.1→11.3) は好調感が大きく後退した。

売上額 ・ 収益

売上額 (30.2→28.3→8.7) は増加幅が大きく縮小し、収益 (34.6→32.7→8.8) は増加傾向が極端に後退した。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (21.4→7.6→10.7) は上昇がやや強まり、仕入価格 (26.5→23.4→23.9) は前期並となった。在庫 (△17.4→△8.0→△4.2) は不足感がやや改善した。

資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (△4.4→6.5→△3.0) は厳しい状況に転じたものの、借入難易度 (6.6→0.0→28.6) は容易さが極端に増した。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(56.3%) が今期も最多となり、以下、「商品物件の高騰」(37.5%)、「商品物件の不足」(31.3%)、「売上の停滞・減少」「大手企業との競争の激化」(各12.5%) の順となった。

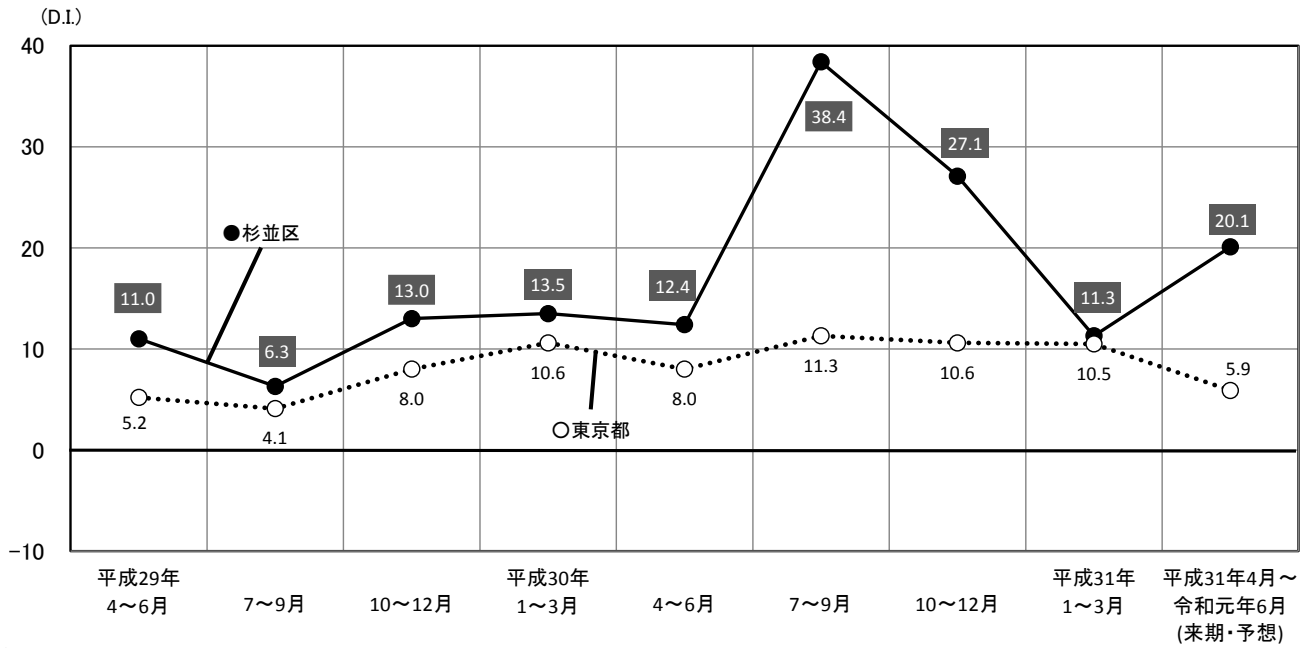
重点経営施策では、「情報力を強化する」(62.5%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」、「宣伝・広告を強化する」、「不動産の有効活用を図る」(各25.0%)、「販路を広げる」(18.8%) の順となった。

来期の見通し

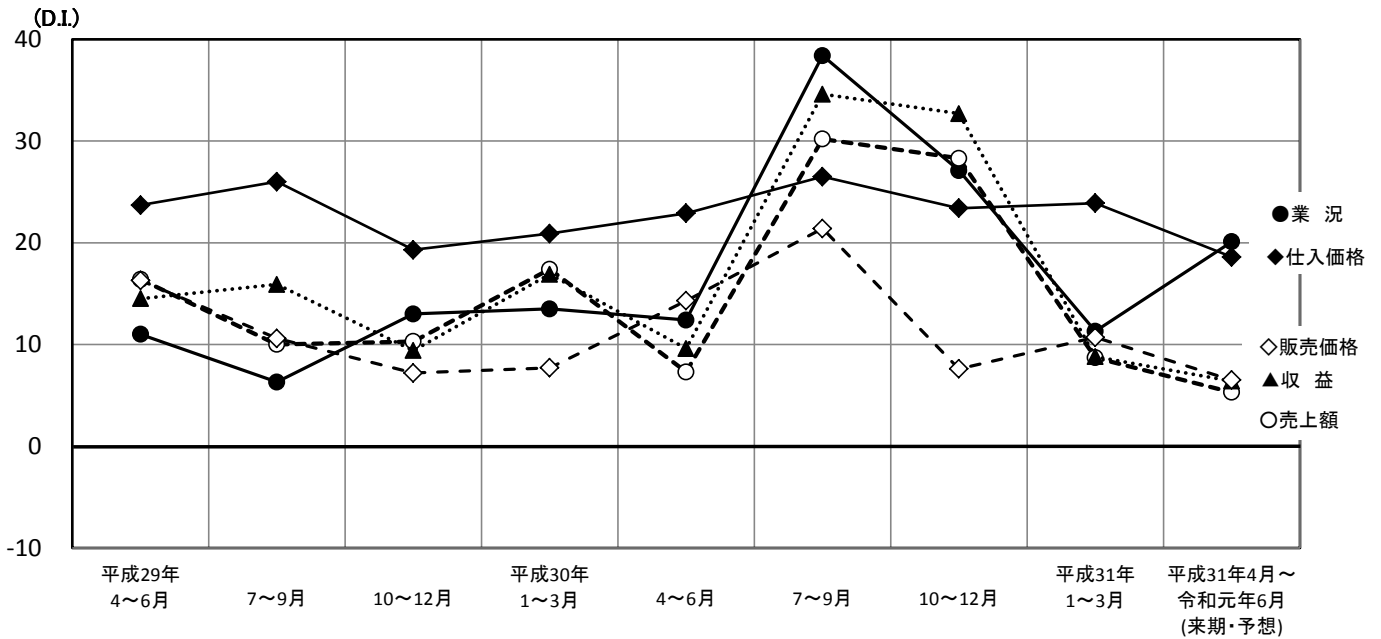
来期の見通しについて、業況 (20.1予想) は好調感が大きく強まると予想されている。売上額 (5.3予想)、収益 (6.4予想) は増加幅がやや縮小すると見込まれている。

価格面では、販売価格 (6.5予想)、仕入価格 (18.6予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

【不動産業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

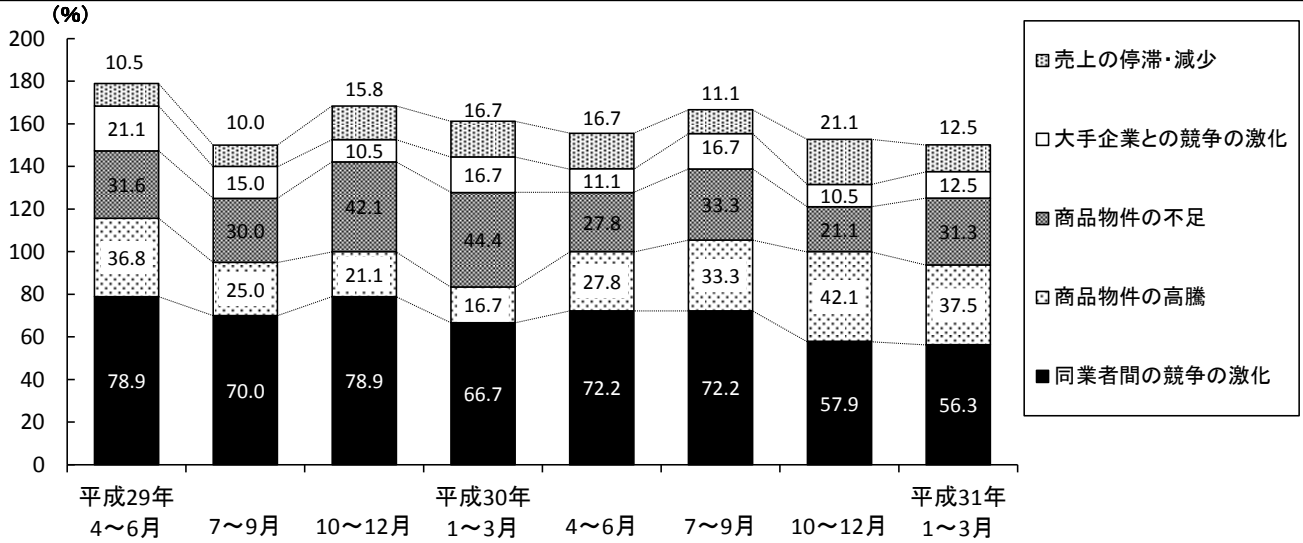


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

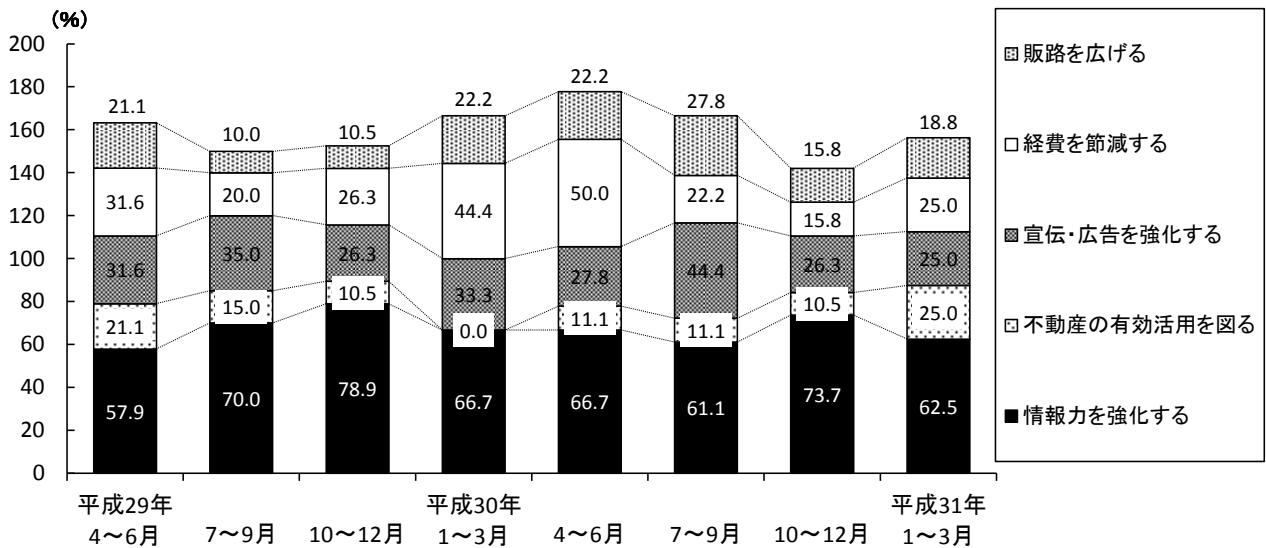
(複数回答)



平成30年4～6月期		平成30年7～9月期		平成30年10～12月期		平成31年1～3月期	
同業者間の競争の激化	72.2 %	同業者間の競争の激化	72.2 %	同業者間の競争の激化	57.9 %	同業者間の競争の激化	56.3 %
利幅の縮小		商品物件の不足		商品物件の高騰	42.1 %	商品物件の高騰	37.5 %
商品物件の不足	27.8 %	商品物件の高騰	33.3 %	人手不足	31.6 %	商品物件の不足	31.3 %
商品物件の高騰		大手企業との競争の激化		売上の停滞・減少		売上の停滞・減少	
売上の停滞・減少	16.7 %	利幅の縮小	16.7 %	商品物件の不足	21.1 %	大手企業との競争の激化	12.5 %
人件費の増加							

重点経営施策

(複数回答)



平成30年4～6月期		平成30年7～9月期		平成30年10～12月期		平成31年1～3月期	
情報力を強化する	66.7 %	情報力を強化する	61.1 %	情報力を強化する	73.7 %	情報力を強化する	62.5 %
経費を節減する	50.0 %	宣伝・広告を強化する	44.4 %	宣伝・広告を強化する	26.3 %	経費を節減する	
宣伝・広告を強化する	27.8 %	販路を広げる	27.8 %	販路を広げる		宣伝・広告を強化する	25.0 %
販路を広げる	22.2 %	経費を節減する	22.2 %	販路を広げる		不動産の有効活用を図る	
新しい事業を始める		提携先を見つける		経費を節減する	15.8 %	販路を広げる	18.8 %
提携先を見つける	16.7 %	人材を確保する	11.1 %	人材を確保する			
		不動産の有効活用を図る					

製造業

- ・ 幼児向けリトミック教室の機関紙を出版している。少子化で生徒数は減少しているが、講師数は増加しており、出版業の中では売上は安定している。今後、シニア向けリトミック教室が増えると見られ、対応していく予定である。

(出版)

- ・ 電子部品関連は米中貿易摩擦の影響で下降傾向であり、現在は厳しい環境下にある。

(めっき加工)

卸売業

- ・ 区内の飲食店を対象に、調味料や乾物など食料品を卸している。このところ、油、調味料、米などの扱い商品の仕入価格が上昇しているが、販売先への転嫁は難しく、利益を圧迫している。顧客が飲食店であるため、閉店されると顧客を失うことになるが、後に入る店への営業がうまくいかず、顧客が減少傾向にある。

(食料品卸)

- ・ 鮮魚を学校や病院などの法人に卸売を行っているほか、直営店も運営している。鮮魚が高騰しているが販売先への転嫁はできず収益性が下がった。また、大手の参入により、注文も減少している。更に支払いを早めてほしいという仕入先の要望で資金繰りに苦労している。

(鮮魚卸売・小売店)

小売業

- ・ 近隣の住民や会社員を対象にした居酒屋で、顧客単価 3,000 円程度で呑める気安さが受けている。

しかし、このところ近隣にチェーンの居酒屋進出が相次ぎ、会社員などの顧客を取られ、売上が落ちている。

(居酒屋)

- ・ 創業して4年ほど経つが、売上は横這いである。商店街から外れた立地で以前は集客力の高い飲食店が近くにあったが、現在は自分の店舗が孤立している状態である。安全志向の強い顧客層がターゲットであるが、吉祥寺などの高級食品店へ流れており、大きな成長性は期待できない。

(自然食品販売)

サービス業

- ・ 空調設備や給排水・衛生設備の設計を請負っている。近年、中堅顧客からの発注額の値下圧力があり、売上が微減している。

このところ建設業界自体は好況を呈しており、同業他社も大幅な増収増益であるが、当社は一人会社であり、大手の案件で手一杯になるため、営業に手が回らず、新規顧客や新規案件の獲得ができていない。

(設備設計)

- ・ 昨年、域内を走行するタクシー台数を制限する法令が成立し、当社も影響を受けた。タクシーを走らせる延べ時間に制限がかかったため、会社全体の売上は減少した。

オリンピック需要に関しては、都内の規制地域がどれほど広いのかにより、売上が左右されるので、エリアの発表を待っているところである。

(タクシー会社経営)

建設業

- ・ 元請業者が安定しており、売上高も増大している。背景として東京オリンピック・パラリンピックによる需要が増大していることが挙げられる。

(建設)

不動産業

- ・ このところ、土地や建物の販売価格は上昇を続けており、景気は悪くない。この先20年の事業見通しは明るいと考えている。

(不動産)

日 銀 短 観

[調査対象企業数]

(2019年3月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	4,047社	5,783社	9,830社	99.4%
うち大企業	1,007社	915社	1,922社	99.3%
中堅企業	1,048社	1,703社	2,751社	99.5%
中小企業	1,992社	3,165社	5,157社	99.4%
金融機関	—	—	210社	99.0%

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート(大企業・製造業) (円/ドル)

	2018年度		2019年度		
	上期	下期	上期	下期	
2018年12月調査	109.41	109.56	109.26	—	—
2019年3月調査	109.50	109.64	109.38	108.87	108.80

[業況判断]

(「良い」 - 「悪い」・%ポイント)

	2018年12月調査		2019年3月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	19	15	12	-7	8	-4
非製造業	24	20	21	-3	20	-1
全産業	21	18	17	-4	14	-3
中堅企業						
製造業	17	11	7	-10	3	-4
非製造業	17	13	18	1	12	-6
全産業	17	12	13	-4	9	-4
中小企業						
製造業	14	8	6	-8	-2	-8
非製造業	11	5	12	1	5	-7
全産業	12	6	10	-2	2	-8
全規模合計						
製造業	16	11	7	-9	2	-5
非製造業	15	10	15	0	9	-6
全産業	16	10	12	-4	7	-5

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2018年度		2019年度	
		(計画)	修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	2.3	-1.1	0.5	—
	国内	2.2	-1.4	0.6	—
	輸出	2.5	-0.5	0.5	—
	非製造業	2.8	-0.4	1.1	—
中堅企業	全産業	2.6	-0.7	0.9	—
	製造業	3.5	-0.6	1.4	—
	非製造業	2.9	0.0	2.3	—
中小企業	全産業	3.1	-0.2	2.0	—
	製造業	1.9	0.2	0.1	—
	非製造業	1.4	0.4	-0.4	—
全規模合計	全産業	1.5	0.4	-0.3	—
	製造業	2.4	-0.8	0.6	—
	非製造業	2.4	-0.1	0.9	—
	全産業	2.4	-0.3	0.8	—

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比(以下、同じ)。

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2018年12月調査		2019年3月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-11	-14	-16	-5	-18	-2
	うち素材業種	-15	-17	-19	-4	-21	-2
	加工業種	-9	-11	-12	-3	-15	-3
	非製造業	-11	-13	-10	1	-13	-3
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-6	-8	-9	-3	-12	-3
	うち素材業種	-9	-12	-12	-3	-15	-3
	加工業種	-4	-5	-7	-3	-8	-1
	非製造業	10	10	13	3	13	3
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	10	10	13	3	13	3
	うち素材業種	10	10	16	6	16	6
	加工業種	10	10	12	2	12	2
	非製造業	9	9	12	3	12	3
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	12	12	18	6	18	6
	うち素材業種	12	12	18	6	18	6
	加工業種	6	6	8	2	8	2
	非製造業	4	4	3	-1	5	2
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	11	17	9	-2	12	3
	うち素材業種	11	17	9	-2	12	3
	加工業種	-2	-1	-1	1	0	1
	非製造業	2	3	3	1	5	2
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	41	42	37	-4	40	3
	うち素材業種	44	46	40	-4	42	2
	加工業種	38	40	36	-2	37	1
	非製造業	26	29	26	0	31	5

杉並区と東京都全体の企業倒産動向

出典：東京都産業労働局「東京の企業倒産状況」（株）東京商工リサーチ調べ

[倒産概況]

(負債総額単位:百万円)(対比率は伸び率)

		平成30年	平成30年	平成31年	前期比	前年同期比
		1~3月	10~12月	1~3月		
杉並区	件数	4	8	10	25.0%	150.0%
	負債総額	237	474	1,189	150.8%	401.7%
東京都全体	件数	345	396	363	-8.3%	5.2%
	負債総額	64,816	83,498	116,505	39.5%	79.7%

[業種別倒産概況]

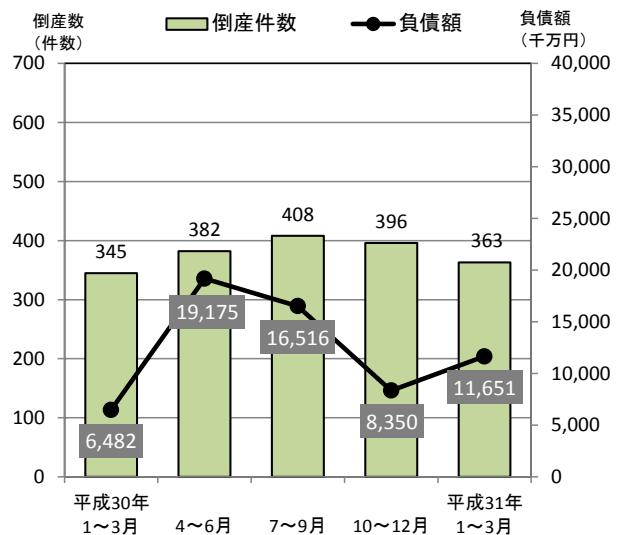
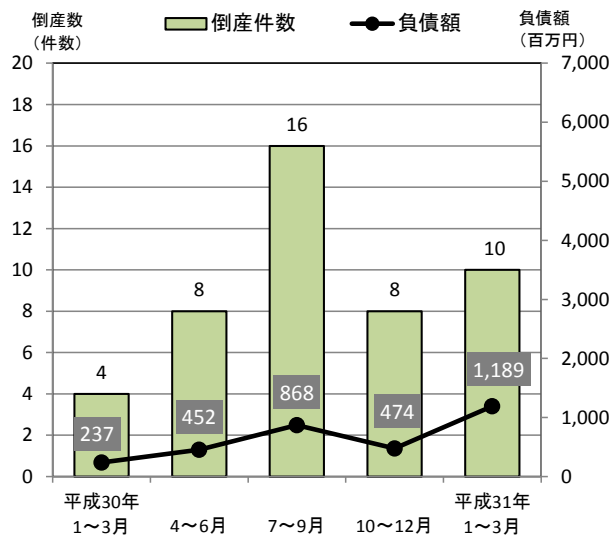
(単位:件)(対比率は伸び率)

		平成30年	平成30年	平成31年	前期比	前年同期比
		1~3月	10~12月	1~3月		
杉並区	製造業	0	0	0	-	-
	卸売業	0	1	0	-100.0%	-
	小売業	0	0	2	-	-
	サービス業	1	2	3	50.0%	200.0%
	建設業	0	1	1	0.0%	-
	不動産業	2	2	0	-100.0%	-100.0%
	情報通信業・運輸業	1	1	3	200.0%	200.0%
	宿泊業,飲食サービス業	0	1	1	0.0%	-
	その他	0	0	0	-	-
	合計	4	8	10	25.0%	150.0%
東京都全体	製造業	34	32	17	-46.9%	-50.0%
	卸売業	78	72	71	-1.4%	-9.0%
	小売業	34	40	38	-5.0%	11.8%
	サービス業	61	104	80	-23.1%	31.1%
	建設業	29	41	31	-24.4%	6.9%
	不動産業	18	15	16	6.7%	-11.1%
	情報通信業・運輸業	53	55	55	0.0%	3.8%
	宿泊業,飲食サービス業	26	22	41	86.4%	57.7%
	その他	12	15	14	-6.7%	16.7%
	合計	345	396	363	-8.3%	5.2%

[倒産件数と負債額の推移]

《杉並区》

《東京都全体》



特別調査「中小企業におけるインターネット利用とキャッシュレスへの対応について」(平成31年3月上旬調査)

注1. 本調査は、主に杉並区の状況について記載しています。グラフでは杉並区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本 調 査 結 果 の 特 徴	① インターネット・電子メールの利用状況	インターネットの利用 『利用している』58.9%、『利用していない』40.4% 電子メールの利用 『利用している』52.7%、『利用していない』42.5%
	② インターネットバンキングの利用状況	『利用している』56.4%、『利用していない』50.0%
	③ キャッシュレスについて考えている対応	『既に導入している』4.2% 『導入予定である(検討している・検討したい)』33.3% 『導入する必要がない(関心がない)』44.5%、『わからない』18.1%
	④ 活用しているキャッシュレス支払手段	『クレジットカード』26.9%、『口座振替(自動引落)サービス』11.7% 『スマートフォンによるQRコード決済』6.9%、『電子記録簿(でんさい等)』5.5%
	⑤ 活用したいキャッシュレス支払手段	『クレジットカード』27.6%、『スマートフォンによるQRコード決済』19.3% 『電子マネー(交通系・流通系)』12.4%、『口座振替(自動引落)サービス』9.0%

問1. インターネット・電子メールの利用状況

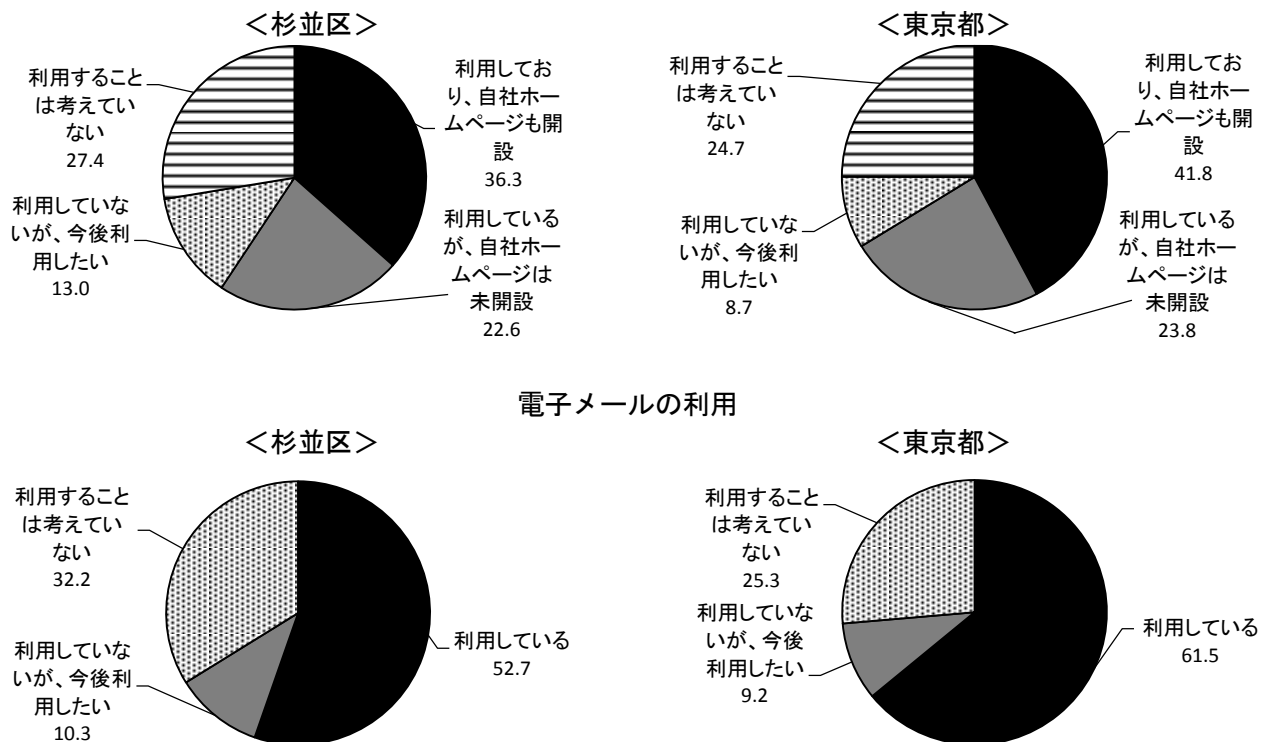
杉並区内の中小企業を対象に、事業場の情報収集・情報発信等においてインターネットの利用状況を調査した。

まず、インターネットの利用については、「利用しており、自社ホームページも開設している」、「利用しているが、自社のホームページは未開設」を合わせて『利用している』との回答が58.9%で過半数を占めた。「利用していないが、今後利用したい」「利用することは考えていない」をあわせて『利用していない』企業が40.4%であった。次に、電子メールの利用については、「利用している」企業が52.7%と過半数を占め、「利用していないが、今後利用したい」「利用することは考えていない」を合せて『利用していない』との回答が42.5%であった。

業種別に見ると、まず、インターネットを『利用している』企業は「建設業」が80.8%で最も高く、「小売業」が36.8%で最も低い割合であった。次に、電子メールを『利用している』企業は「製造業」が90.9%で最も高く、「小売業」が26.3%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、インターネットを『利用している』とした企業は、東京都(65.6%)より杉並区が6.7ポイント低く、電子メールを『利用している』とした企業も東京都(61.5%)より杉並区が8.8ポイント低くなっている。

表1 インターネット・電子メールの利用状況
インターネットの利用



問2. インターネットバンキングの利用状況

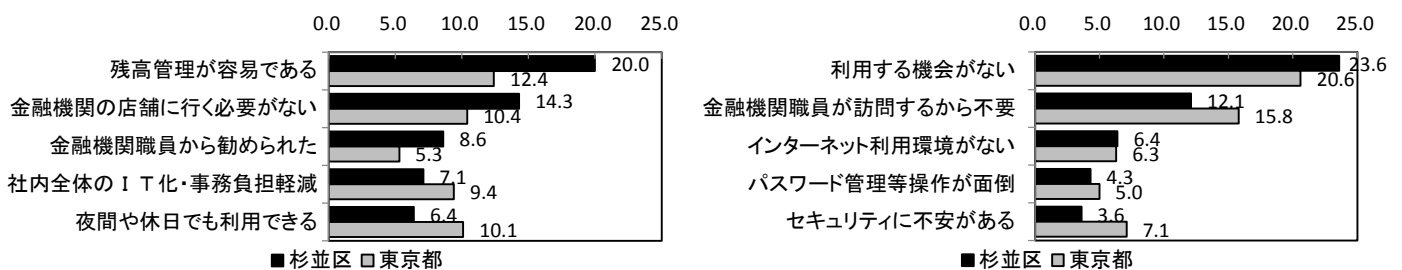
杉並区内の中小企業におけるインターネットバンキングの利用状況について調査した。

まず、『利用している』企業は56.4%あり、利用する理由としては、「残高管理が容易である」(20.0%)、「金融機関の店舗に行く必要がない」(14.3%)、「金融機関職員から勧められた」(8.6%)であった。『利用していない』企業は50.0%と半数を占めた。その理由としては「利用する機会がない」(23.6%)、「金融機関職員が訪問するから不要」(12.1%)、「インターネット利用環境がない」(6.4%)となった。

業種別に見ると、『利用している』とする企業は「不動産業」が86.7%で最も高く、「小売業」が36.8%で最も低い割合であった。一方、『利用していない』とする企業は「小売業」が76.3%で最も高く、「不動産業」が13.4%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、『利用している』企業は、東京都(47.6%)より杉並区が8.8ポイント高く、『利用していない』企業は東京都(54.8%)より杉並区が4.8ポイント低くなっている。

表2 インターネットバンキングの利用状況
 利用している 56.4% 利用していない 50.0%



問3. キャッシュレスについて考えている対応

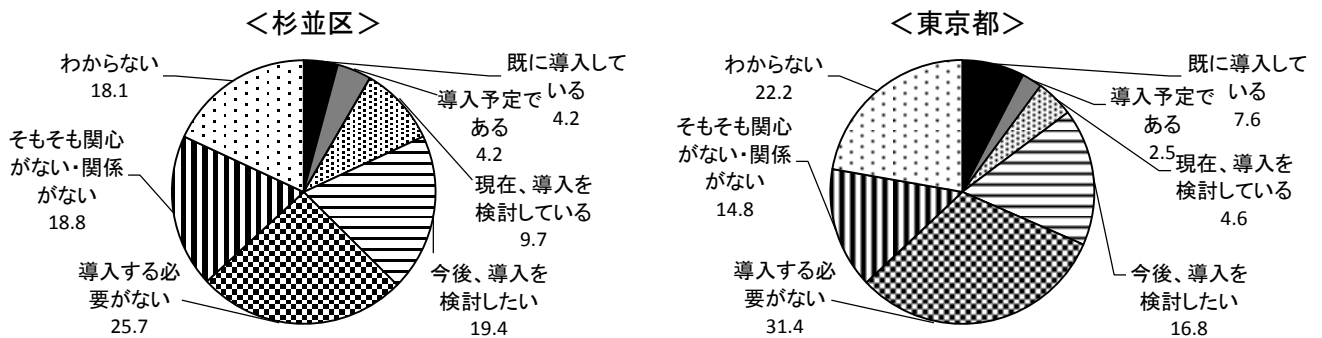
2019年10月予定の消費税引上げにあたって、政府は対象店でキャッシュレス決済にすればポイントを還元することを検討しており、こうしたキャッシュレス決済の推進に対して、どのような対応を考えているか調査した。

まず、「既に導入している」企業が4.2%であった。次いで「導入予定である」「現在、導入を検討している」「今後、導入を検討したい」を合わせてキャッシュレス決済に前向きな企業は33.3%であった。反対に「導入する必要がない」と否定的な考えが25.7%、「そもそも関心がない・関係がない」が18.8%で、合わせて44.5%が現状の決済方法で十分と考えており、キャッシュレス決済には後ろ向きであった。

業種別に見ると、キャッシュレス決済に前向きな企業は「小売業」が43.2%で最も高く、「製造業」が18.2%で最も低い割合であった。一方、キャッシュレス決済に後ろ向きな企業は「卸売業」が56.3%で最も高く、「サービス業」が31.6%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、キャッシュレス決済に前向きな企業は、東京都(23.9%)より杉並区が9.4ポイント高く、キャッシュレス決済には後ろ向きな企業は東京都(46.2%)より杉並区が1.7ポイント低くなっている。

表3 キャッシュレスへの対応



問4. 活用しているキャッシュレス支払手段

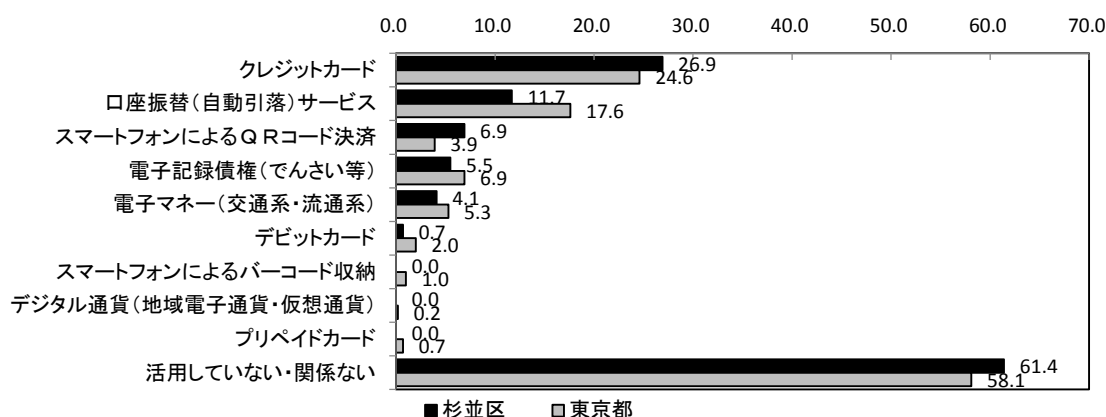
取引先や顧客との決済にあたって、現在、どのようなキャッシュレス支払手段を活用しているか調査した（最大3項目まで）。

最も多かったのは「クレジットカード」の26.9%、次に「口座振替（自動引落）サービス」（11.7%）、3位に「スマートフォンによるQRコード決済」（6.9%）、4位に「電子記録債権（でんさい等）」（5.5%）が上位となった。また、「活用していない・関係ない」が全体の61.4%を占めており、現状では中小企業の過半数がキャッシュレス決済を活用していない。

業種別に見ると、「活用していない・関係ない」と答えた企業は「不動産業」が75.0%で最も高く、「卸売業」が50.0%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、「活用していない・関係ない」が東京都（58.1%）より杉並区が3.3ポイント高くなっている。

表4 活用しているキャッシュレス支払手段



問5. 活用したいキャッシュレス支払手段

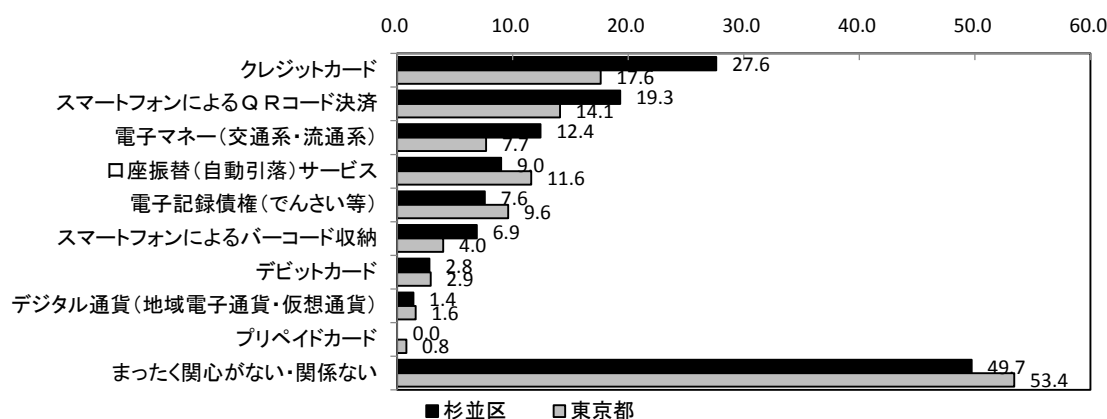
今後も活用していきたい、もしくは活用を検討しているキャッシュレス支払手段についても調査した（最大3項目まで）。

最も多かったのは「クレジットカード」の27.6%で、次に「スマートフォンによるQRコード決済」を19.3%があげられており、期待の大きさがうかがえる。3位に「電子マネー（交通系・流通系）」（12.4%）、4位に「口座振替（自動引落）サービス」（9.0%）が上位を占めた。半面、「まったく関心がない・関係ない」と答えた企業が49.7%と半数近くにのぼり、キャッシュレス決済に対する中小企業の期待はそれほど高まっていない。

業種別に見ると、「まったく関心がない・関係ない」と答えた企業は「不動産業」が62.5%で最も高く、「小売業」が42.1%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、「クレジットカード」が東京都（17.6%）より杉並区が10.0ポイント高くなっている。

表5 活用したいキャッシュレス支払手段



中小企業景況調査 比較表

(平成31年1月～3月期)

製造業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-5	-3
売上額		7	-1
受注残		1	-1
収益		-7	-3
販売価格		1	1
原材料価格		26	20
原材料在庫		0	2
資金繰り		-13	-7
雇用	残業時間	9	2
	人手	0	-16
同期比	売上額	9	1
	収益	0	-2
経営上の問題点	① 利幅の縮小	36	18
	② 同業者間の競争の激化	36	27
	③ 売上の停滞・減少	36	35
	④ 工場・機械の狭小・老朽化	18	10
	⑤ 販売納入先からの値下げ要請	18	7
重点経営施策	① 販路を広げる	73	57
	② 経費を節減する	46	41
	③ 新製品・技術を開発する	36	12
	④ 提携先を見つける	27	8
	⑤ 工場・機械を増設・移転する	18	4
借入の難易度		0	1

[来期の景況見通し]

業況		3	-1
売上額		-4	1
受注残		9	0
収益		10	-2
販売価格		12	2
原材料価格		26	17
原材料在庫		0	0
資金繰り		-11	-7
雇用	残業時間	0	1
	人手	0	-15

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-32	-6
売上額		-18	-3
収益		-20	-4
販売価格		-2	4
仕入価格		23	18
在庫		3	4
資金繰り		-14	-7
雇用	残業時間	0	0
	人手	-25	-15
同期比	売上額	-25	-3
	収益	-19	-6
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	38	37
	② 売上の停滞・減少	38	36
	③ 為替レートの変動	19	6
	④ 仕入先からの値上げ要請	19	13
	⑤ 人手不足	19	16
重点経営施策	① 経費を節減する	56	41
	② 販路を広げる	56	64
	③ 人材を確保する	25	16
	④ 流通経路の見直しをする	13	5
	⑤ 提携先を見つける	13	9
借入の難易度		-31	3

[来期の景況見通し]

業況		-32	-5
売上額		-2	-1
収益		-7	-2
販売価格		-3	3
仕入価格		20	15
在庫		5	2
資金繰り		-17	-7
雇用	残業時間	6	0
	人手	-25	-15

- * 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

	全体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品		
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	-26	-18	-	-22	-21	-17	-25	-19	-45	-23	
売上額	-26	-14	-	-13	-20	-13	-30	-17	-29	-18	
収益	-21	-14	-	-9	-16	-13	-33	-17	-13	-19	
販売価格	-9	3	-	6	-14	1	-10	6	-3	-5	
仕入価格	2	13	-	10	27	22	-5	17	-1	1	
在庫	3	3	-	9	-10	-1	22	1	-7	9	
資金繰り	-12	-14	-	-9	-2	-21	-14	-13	-28	-15	
雇用	残業時間	-3	0	0	-3	-11	2	0	2	0	-1
	人手	-8	-11	0	-3	-11	-18	0	-14	0	-7
同期比	売上額	-16	-14	0	-18	-11	-12	-14	-17	-25	-24
	収益	-24	-15	0	-18	-22	-13	-21	-17	-25	-25
	販売価格	-16	2	0	0	0	2	-29	7	-13	-7
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	47	42	-	48	22	48	57	40	50	49
	② 大型店との競争の激化	32	27	-	28	11	13	43	31	38	25
	③ 人手不足	26	13	-	10	33	20	29	15	-	7
	④ 商店街の集客力の低下	21	16	-	13	11	18	14	15	50	18
	⑤ 利幅の縮小	21	12	-	10	22	16	29	12	-	8
重点 経営 施策	① 宣伝・広告を強化する	29	23	-	20	22	30	21	21	38	26
	② 経費を節減する	29	40	-	45	33	50	21	40	25	33
	③ 品揃えを改善する	29	32	-	30	22	20	43	34	-	40
	④ 商店街事業を活性化させる	24	16	-	8	11	19	21	16	50	20
	⑤ 売れ筋商品を取り扱う	21	19	-	33	-	6	29	21	13	20
借入の難易度	-11	-8	0	3	-25	-16	-8	-8	0	-11	

[来期の景況見通し]

業況	-17	-17	-	-25	-13	-14	-12	-18	-47	-22	
売上額	-18	-12	-	-17	-2	-8	-15	-14	-28	-13	
収益	-12	-13	-	-19	-15	-9	-13	-16	-15	-12	
販売価格	-2	2	-	2	-1	2	-3	6	-2	-4	
仕入価格	1	11	-	13	15	20	-8	16	10	1	
在庫	0	2	-	4	-12	0	16	1	-8	6	
資金繰り	-14	-13	-	-9	-7	-17	-6	-12	-28	-13	
雇用	残業時間	-3	-1	0	-3	-11	-2	0	0	0	-1
	人手	-11	-11	0	-5	-11	-17	-8	-13	0	-7

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

[今期の景況]

		全体		洗濯、理容、美容業		自動車整備業、 駐車場業	
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都
業況		1	-4	-23	-18	-2	-7
売上額		3	1	-20	-14	-8	-2
収益		-5	-2	-22	-16	-11	-3
料金価格		1	2	0	0	11	2
材料価格		18	14	10	11	22	15
資金繰り		11	-4	-1	-14	17	-6
雇用	残業時間	3	-1	0	-4	0	1
	人手	-33	-25	-33	-13	-33	-18
同期比	売上額	0	-1	-20	-18	0	1
	収益	-8	-4	-20	-21	-17	0
経営上の 問題点	① 同業者間の競争の激化	36	36	40	41	67	39
	② 人手不足	36	30	7	12	50	25
	③ 売上の停滞・減少	21	29	40	35	17	29
	④ 利幅の縮小	18	12	7	8	33	17
	⑤ 人件費の増加	15	16	7	8	17	8
重点 経営 施策	① 経費を節減する	44	39	33	37	50	41
	② 宣伝・広告を強化する	33	21	53	30	33	16
	③ 人材を確保する	28	26	7	9	33	20
	④ 販路を広げる	26	39	33	28	50	48
	⑤ 技術力を強化する	18	12	20	14	17	13
借入の難易度		0	-1	-17	-10	0	-4

[来期の景況見通し]

業況		1	-3	-15	-18	-7	-9
売上額		2	1	-10	-12	-13	-6
収益		-6	-1	-17	-13	-9	-6
料金価格		-3	2	2	0	-3	0
材料価格		22	13	13	9	19	15
資金繰り		11	-5	-4	-13	12	-9
雇用	残業時間	3	-1	7	0	0	-1
	人手	-32	-25	-21	-13	-33	-19

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		5	19
売上額		15	18
受注残		16	17
施工高		12	15
収益		3	12
請負価格		-2	7
材料価格		39	30
在庫		-3	0
資金繰り		-10	2
雇用	残業時間	4	6
	人手	-28	-34
同期比	売上額	32	18
	収益	8	11
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	31	22
	② 同業者間の競争の激化	31	30
	③ 人手不足	31	41
	④ 売上の停滞・減少	23	20
	⑤ 大手企業との競争の激化	19	9
重点経営施策	① 経費を節減する	58	39
	② 人材を確保する	46	45
	③ 販路を広げる	31	39
	④ 技術力を高める	27	22
	⑤ 労働条件を改善する	12	6
借入の難易度		0	6

[来期の景況見通し]

業況		26	17
売上額		21	14
受注残		19	13
施工高		16	11
収益		4	8
請負価格		1	5
材料価格		44	28
在庫		-2	0
資金繰り		-10	1
雇用	残業時間	0	3
	人手	-28	-35

不動産業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		11	11
売上額		9	9
収益		9	8
販売価格		11	6
仕入価格		24	18
在庫		-4	-8
資金繰り		-3	4
雇用	残業時間	0	0
	人手	-6	-9
同期比	売上額	13	10
	収益	19	9
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	56	43
	② 商品物件の高騰	38	23
	③ 商品物件の不足	31	30
	④ 大手企業との競争の激化	13	22
	⑤ 売上の停滞・減少	13	19
重点経営施策	① 情報力を強化する	63	48
	② 不動産の有効活用を図る	25	12
	③ 宣伝・広告を強化する	25	28
	④ 経費を節減する	25	28
	⑤ 販路を広げる	19	33
借入の難易度		29	8

[来期の景況見通し]

業況		20	6
売上額		5	4
収益		6	4
販売価格		7	3
仕入価格		19	13
在庫		-3	-9
資金繰り		-3	3
雇用	残業時間	0	0
	人手	-6	-10

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 転記表

(平成31年1月～3月期)

製造業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成31年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成29年		平成29年		平成29年		平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		対前期比	平成31年4月～令和元年6月期
	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期					
業況	良い	7.1	13.3	7.1	14.3	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	14.3	6.7	15.4	18.2	14.3		10.0	
	普通	71.5	66.7	78.6	64.3	57.2	85.8	71.5	57.2	64.3	78.6	64.3	50.0	66.6	61.5	63.6	64.3		80.0	
	悪い	21.4	20.0	14.3	21.4	35.7	7.1	21.4	35.7	28.6	14.3	28.6	35.7	26.7	23.1	18.2	21.4		10.0	
	D・I	-14.3	-6.7	-7.2	-7.1	-28.6	0.0	-14.3	-28.6	-21.5	-7.2	-21.5	-21.4	-20.0	-7.7	0.0	-7.1		0.0	
	修正値	-26.7	-3.1	-8.8	-21.6	-16.1	-1.8	-16.0	-18.3	-28.0	-3.0	-20.5	-30.0	-12.0	-11.3	-5.4	-1.0	6.6	2.8	
	傾向値	-24.9		-20.1		-16.8		-16.0		-17.0		-19.7		-20.4		-17.5				
売上額	増加	7.1	13.3	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	-	7.1	7.1	7.1	14.3	6.7	14.3	18.2	6.7		9.1	
	変わらず	71.5	66.7	71.5	85.8	64.3	78.6	64.3	78.6	71.5	71.5	71.5	57.1	80.0	57.1	72.7	73.3		72.7	
	減少	21.4	20.0	21.4	7.1	28.6	14.3	28.6	21.4	21.4	21.4	21.4	28.6	13.3	28.6	9.1	20.0		18.2	
	D・I	-14.3	-6.7	-14.3	0.0	-21.5	-7.2	-21.5	-21.4	-14.3	-14.3	-14.3	-14.3	-6.6	-14.3	9.1	-13.3		-9.1	
	修正値	-22.4	-5.8	-15.6	-12.0	-11.2	-9.3	-22.4	-13.7	-19.2	-10.9	-15.1	-21.4	-4.6	-17.4	7.4	-9.7	12.0	-3.9	
	傾向値	-24.0		-21.7		-20.1		-18.6		-17.9		-17.9		-16.0		-10.4				
受注残	増加	7.1	6.7	7.1	14.3	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	14.3	6.7	14.3	18.2	6.7		18.2	
	変わらず	85.8	80.0	85.8	85.7	71.5	85.8	78.6	78.6	78.6	85.8	71.5	71.4	73.3	64.3	63.6	80.0		63.6	
	減少	7.1	13.3	7.1	-	21.4	7.1	14.3	14.3	14.3	7.1	21.4	14.3	20.0	21.4	18.2	13.3		18.2	
	D・I	0.0	-6.6	0.0	14.3	-14.3	0.0	-7.2	-7.2	-7.2	0.0	-14.3	0.0	-13.3	-7.1	0.0	-6.6		0.0	
	修正値	-9.7	-0.8	-4.9	-0.8	-8.0	-0.1	-2.2	-1.5	-11.2	9.3	-17.0	-10.6	-11.7	-7.9	0.8	-6.0	12.5	8.6	
	傾向値	-17.0		-11.2		-7.8		-6.1		-6.3		-9.0		-10.6		-9.6				
収益	増加	7.1	13.3	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	14.3	6.7	14.3	18.2	6.7		18.2	
	変わらず	78.6	80.0	71.5	92.9	64.3	78.6	78.6	71.5	71.5	78.6	71.5	64.3	73.3	64.3	63.6	73.3		72.7	
	減少	14.3	6.7	21.4	-	28.6	14.3	14.3	21.4	21.4	14.3	21.4	21.4	20.0	21.4	18.2	20.0		9.1	
	D・I	-7.2	6.6	-14.3	7.1	-21.5	-7.2	-7.2	-14.3	-14.3	-7.2	-14.3	-7.1	-13.3	-7.1	0.0	-13.3		9.1	
	修正値	-14.8	8.8	-15.9	-3.5	-13.3	-7.0	-10.6	-8.5	-16.4	-4.2	-13.3	-13.7	-10.4	-8.7	-7.2	-9.9	3.2	9.9	
	傾向値	-14.5		-10.5		-9.9		-11.7		-13.4		-14.3		-13.3		-11.4				
価格動向	販売価格	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	-14.3	0.0	-14.3	-14.3	-7.1	-7.1	0.0	-7.1	0.0	0.0		9.1	
	修正値	-4.6	12.3	-5.6	-3.2	0.7	-1.9	-11.3	-5.6	-15.6	-9.2	-10.2	-8.6	-0.5	-7.9	1.1	-5.9	1.6	11.7	
	傾向値	-1.1		-1.9		-0.1		-1.0		-5.4		-8.0		-8.9		-7.1				
	原材料価格	7.2	20.0	-7.1	7.1	28.6	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	27.3	6.7		27.3	
	修正値	5.4	17.0	-4.0	9.8	30.2	-0.9	-0.7	17.2	12.4	0.2	6.6	17.2	1.4	2.5	26.0	8.2	24.6	25.5	
	傾向値	15.2		10.2		9.5		9.7		8.1		9.8		7.2		7.0				
在庫・繰り	原材料在庫数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	
	修正値	-1.5	0.8	3.1	0.6	1.5	0.3	-6.4	0.2	-0.9	-5.4	2.2	1.6	1.4	-0.4	0.0	-0.6	-1.4	0.4	
	資金繰り	-14.3	0.0	-14.3	0.0	-14.3	-7.1	-14.3	-7.2	-28.6	-14.3	-28.6	-28.6	-26.7	-28.6	-9.1	-26.7		-9.1	
修正値	-16.8	1.9	-14.3	-4.9	-14.3	-7.2	-13.9	-7.0	-25.3	-12.6	-27.7	-26.6	-28.4	-27.8	-12.8	-28.2	15.6	-10.5		
前年同期比	売上額	-35.7		-21.5		-21.5		-7.2		-21.5		-21.5		-13.3		9.1				
	収益	-28.6		-21.5		-21.5		-7.2		-21.5		-21.5		-13.3		0.0				
雇用	残業時間	-7.1	0.0	7.1	0.0	-7.1	7.1	-7.1	-7.1	-14.3	-7.1	-7.1	-14.3	-6.7	-7.1	9.1	-13.3		0.0	
	人手	-7.1	-6.7	-7.1	-7.1	0.0	-7.1	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	-7.1	0.0	-7.2	0.0	0.0		0.0	
借入金	借入をした(%)	21.4	28.6	21.4	21.4	28.6	21.4	28.6	28.6	28.6	28.6	35.7	28.6	26.7	28.6	36.4	26.7		36.4	
	借入をしな(%)	78.6	71.4	78.6	78.6	71.4	78.6	71.4	71.4	71.4	71.4	64.3	71.4	73.3	71.4	63.6	73.3		63.6	
	借入難易度	-10.0		-11.1		-27.3		-10.0		0.0		-9.1		-18.2		0.0				
有効回答事業所数	14		14		14		14		14		14		15		11					

製造業

地域名：杉並区

中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成31年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		31年		対前期比	31年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期		
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	-7.1	7.1	-7.1	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0		9.1	
	実施した	14.3	13.3	14.3	14.3	0.0	15.4	0.0	28.6	0.0	14.3	14.3	14.3	20.0	7.7	10.0	7.1		10.0	
	事業用地・建物	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-	25.0	-	50.0	50.0	50.0	66.7	100.0	100.0	100.0			100.0
	機械・設備の新・増設	-	-	-	50.0	-	50.0	-	25.0	-	50.0	50.0	50.0	33.3	-	-	-			-
	機械・設備の更改	50.0	100.0	50.0	50.0	-	50.0	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	事務機器	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	車両	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	実施しない	85.7	86.7	85.7	85.7	100.0	84.6	100.0	71.4	100.0	85.7	85.7	85.7	80.0	92.3	90.0	92.9			90.0
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	64.3		64.3		57.1		50.0		50.0		42.9		46.7		36.4			
人手不足		-		-		-		7.1		7.1		7.1		6.7		-				
大手企業との競争の激化		14.3		14.3		21.4		21.4		21.4		14.3		6.7		18.2				
同業者間の競争の激化		50.0		50.0		42.9		42.9		42.9		42.9		33.3		36.4				
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		-				
輸入製品との競争の激化		7.1		7.1		7.1		-		7.1		7.1		6.7		-				
合理化の不足		-		-		7.1		14.3		-		7.1		6.7		9.1				
利幅の縮小		35.7		42.9		50.0		35.7		28.6		35.7		33.3		36.4				
原材料高		-		-		-		-		7.1		14.3		20.0		18.2				
販売納入先からの値下げ要請		14.3		-		21.4		-		7.1		7.1		6.7		18.2				
仕入先からの値上げ要請		14.3		7.1		-		-		-		-		-		-				
人件費の増加		-		-		-		-		-		-		6.7		-				
人件費以外の経費増加		-		-		-		-		-		-		-		-				
工場・機械の狭小・老朽化		7.1		7.1		14.3		7.1		7.1		14.3		13.3		18.2				
生産能力の不足		-		7.1		-		-		7.1		-		-		-				
下請の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		6.7		-				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		-		-		-		-		-		-		-		9.1				
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	-		-		7.1		-		-		-		-		-					
その他	7.1		-		-		-		-		-		-		-					
問題なし	-		7.1		7.1		14.3		7.1		7.1		6.7		-					
重点経営施策(%)	販路を広げる	64.3		57.1		71.4		57.1		64.3		64.3		60.0		72.7				
	経費を節減する	64.3		64.3		50.0		50.0		42.9		42.9		33.3		45.5				
	情報力を強化する	21.4		14.3		14.3		21.4		-		-		-		-				
	新製品・技術を開発する	7.1		7.1		14.3		14.3		14.3		21.4		20.0		36.4				
	不採算部門を整理・縮小する	14.3		14.3		7.1		7.1		-		-		-		-				
	提携先を見つける	7.1		7.1		7.1		-		14.3		14.3		20.0		27.3				
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	7.1		14.3		7.1		7.1		7.1		7.1		6.7		-				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	-		-		-		-		-		7.1		-		-				
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	工場・機械を増設・移転する	7.1		7.1		7.1		7.1		7.1		7.1		6.7		18.2				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
特になし	7.1		14.3		14.3		21.4		14.3		21.4		26.7		-					
有効回答事業所数	14		14		14		14		14		14		15		11					

卸売業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成31年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		31年		対 前期比	31年 4月～6月期	
		4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期						
業況	良い	5.9	17.6	11.8	5.9	5.9	11.8	6.3	5.9	-	-	-	-	6.3	-	-	-	-	-	
	普通	70.6	58.9	58.8	70.6	64.7	70.6	62.4	70.6	68.7	56.2	75.0	75.0	62.4	73.3	68.7	62.5	-	68.7	
	悪い	23.5	23.5	29.4	23.5	29.4	17.6	31.3	23.5	31.3	43.8	25.0	25.0	31.3	26.7	31.3	37.5	-	31.3	
	D・I	-17.6	-5.9	-17.6	-17.6	-23.5	-5.8	-25.0	-17.6	-31.3	-43.8	-25.0	-25.0	-25.0	-26.7	-31.3	-37.5	-	-	-31.3
	修正値	-15.6	-12.4	-18.9	-15.1	-18.6	-8.0	-28.0	-8.5	-28.0	-47.0	-23.3	-21.5	-23.3	-25.6	-31.8	-31.7	-8.5	-	-32.4
	傾向値	-16.0	-	-19.5	-20.0	-	-	-20.7	-	-22.6	-	-25.3	-	-26.4	-	-27.4	-	-	-	-
売上額	増加	11.8	17.6	11.8	5.9	5.9	11.8	6.3	-	-	6.3	-	18.8	6.3	12.5	-	6.3	-	6.3	
	変わらず	82.3	58.9	76.4	82.3	52.9	82.3	68.7	82.4	68.7	75.0	62.4	68.7	50.0	93.7	68.7	81.2	-	81.2	
	減少	5.9	23.5	11.8	11.8	41.2	5.9	25.0	17.6	25.0	25.0	18.8	25.0	37.5	6.3	25.0	18.8	-	12.5	
	D・I	5.9	-5.9	0.0	-5.9	-35.3	5.9	-18.7	-17.6	-18.7	-25.0	0.0	-18.7	-25.0	-6.3	-18.7	-18.8	-	-	-6.2
	修正値	10.1	-8.5	-0.9	-10.3	-30.7	11.5	-21.5	-13.1	-14.5	-25.4	-3.5	-21.4	-18.7	-1.8	-18.2	-16.4	0.5	-	-2.4
	傾向値	-5.4	-	-4.6	-	-6.6	-	-11.2	-	-15.1	-	-18.2	-	-16.9	-	-15.6	-	-	-	-
収益	増加	11.8	5.9	11.8	5.9	5.9	5.9	6.3	-	6.3	-	12.5	6.3	6.3	-	-	-	-	6.3	
	変わらず	76.4	70.6	64.7	82.3	58.8	88.2	62.4	76.5	68.7	81.2	62.5	68.7	62.4	93.7	75.0	81.2	-	81.2	
	減少	11.8	23.5	23.5	11.8	35.3	5.9	31.3	23.5	25.0	18.8	25.0	25.0	31.3	6.3	25.0	18.8	-	12.5	
	D・I	0.0	-17.6	-11.7	-5.9	-29.4	0.0	-25.0	-23.5	-18.7	-18.8	-12.5	-18.7	-25.0	-6.3	-25.0	-18.8	-	-	-6.2
	修正値	-2.8	-17.8	-9.1	-7.7	-24.7	-0.6	-25.7	-17.7	-18.9	-20.1	-12.9	-19.8	-17.0	-4.9	-20.2	-11.7	-3.2	-	-6.9
	傾向値	-8.3	-	-11.2	-	-14.0	-	-16.3	-	-18.9	-	-21.3	-	-20.9	-	-20.3	-	-	-	-
価格動向	販売価格	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-11.7	-6.3	0.0	0.0	-12.5	-6.2	0.0	-6.2	0.0	0.0	-6.3	-	-6.3	
	修正値	-2.2	-1.7	2.1	-4.1	1.3	-11.1	-9.3	2.7	-1.8	-10.3	-0.8	-2.6	-7.5	2.4	-1.7	-6.3	5.8	-	-3.1
	傾向値	1.6	-	1.6	-	0.8	-	-0.8	-	-1.6	-	-2.4	-	-3.9	-	-3.9	-	-	-	-
	仕入価格	11.8	17.6	5.9	5.9	5.9	5.9	12.5	17.6	18.8	0.0	6.3	18.8	18.8	12.5	25.0	25.0	-	18.8	
	修正値	11.2	11.2	5.0	7.0	9.2	7.3	12.5	21.6	19.9	-1.2	9.4	20.7	22.5	16.7	23.4	25.1	0.9	-	20.1
	傾向値	23.6	-	16.7	-	11.9	-	9.7	-	9.9	-	10.8	-	12.5	-	15.7	-	-	-	-
在庫金・繰り	在庫価格	-5.9	0.0	-5.9	-5.9	-11.8	-5.9	0.0	-5.9	0.0	-6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0	
	修正値	-6.1	1.8	-4.1	-7.4	-6.7	-3.9	0.9	-4.9	-0.8	-1.5	0.1	-3.1	2.5	0.8	2.7	0.8	0.2	-	5.0
	資金繰り	-11.7	-29.4	-5.9	-11.7	-23.5	-17.6	-37.5	-29.4	-12.5	-31.3	-25.0	-6.2	-12.5	-18.8	-25.0	-6.2	-	-	-25.0
修正値	-9.0	-24.1	-12.5	-16.0	-25.7	-18.2	-29.7	-28.9	-12.2	-27.0	-29.0	-13.6	-14.0	-17.1	-13.5	-5.3	0.5	-	-17.1	
前年同期比	売上額	17.6	-	-5.9	-	-35.3	-	-18.7	-	-31.2	-	-18.8	-	-18.8	-	-25.0	-	-	-	
	収益	5.8	-	-5.9	-	-29.4	-	-12.5	-	-25.0	-	-25.0	-	-18.7	-	-18.7	-	-	-	
	販売価格	-5.9	-	-5.9	-	0.0	-	-6.3	-	0.0	-	-12.5	-	0.0	-	0.0	-	-	-	
雇用	残業時間	-11.8	11.8	5.9	-5.9	5.9	5.9	-6.2	-5.9	0.0	-6.2	12.5	-6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	-	6.2	
	人手	-35.3	-29.4	-23.5	-35.3	-29.4	-17.6	-18.8	-29.4	-12.5	-12.5	-18.8	-12.5	-12.5	-18.8	-25.0	-12.5	-	-25.0	
	借入をした (%)	17.6	11.8	11.8	5.9	23.5	17.6	25.0	23.5	25.0	0.0	12.5	6.3	6.3	18.8	18.8	12.5	-	25.0	
借入をしない (%)	82.4	88.2	88.2	94.1	76.5	82.4	75.0	76.5	75.0	100.0	87.5	93.7	93.7	81.2	81.2	87.5	-	75.0		
借入難易度	-18.8	-	-31.3	-	-25.0	-	-20.0	-	-13.3	-	-15.4	-	-21.4	-	-30.8	-	-	-	-	
有効回答事業所数		17		17		17		16		16		16		16		16				

卸売業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成31年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		31年		対前期比	31年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期		
設備投資動向(%)	現在の設備	-17.6	-12.5	-11.8	-17.6	-5.9	-11.8	0.0	-5.9	-12.5	0.0	-18.8	-6.7	-6.3	-12.5	0.0	0.0			-6.3
	実施した	11.8	11.8	0.0	11.8	11.8	6.3	0.0	6.3	6.3	0.0	26.7	18.8	12.5	26.7	12.5	6.3			12.5
	事業用地・建物	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	100.0	-	25.0	66.7	50.0	50.0	50.0	100.0			50.0
	機械・設備の新・増設	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	50.0	25.0	50.0	-			-
	投資内容	50.0	-	-	50.0	-	-	-	100.0	-	-	25.0	-	-	-	-	-			-
	事務機器	-	-	-	50.0	100.0	100.0	-	-	-	-	25.0	-	50.0	25.0	50.0	-			50.0
	車両	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-			-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	実施しない	88.2	88.2	100.0	88.2	88.2	93.7	100.0	93.7	93.7	100.0	73.3	81.2	87.5	73.3	87.5	93.7			87.5
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	23.5		29.4		41.2		43.8		31.3		31.3		25.0		37.5			
人手不足		29.4		23.5		23.5		18.8		12.5		18.8		12.5		18.8				
同業者間の競争の激化		17.6		23.5		29.4		37.5		43.8		43.8		43.8		37.5				
輸入品との競争の激化		17.6		11.8		5.9		12.5		12.5		12.5		12.5		6.3				
流通経路の変化による競争の激化		5.9		5.9		-		6.3		6.3		6.3		18.8		6.3				
合理化の不足		5.9		5.9		5.9		6.3		6.3		6.3		6.3		6.3				
小口注文・多頻度配達増加		11.8		5.9		11.8		6.3		12.5		6.3		-		6.3				
利幅の縮小		23.5		23.5		23.5		18.8		18.8		25.0		25.0		6.3				
取扱商品の陳腐化		-		-		-		6.3		-		-		-		-				
販売商品の不足		11.8		5.9		-		6.3		6.3		6.3		-		-				
販売納入先からの値下げ要請		-		-		-		-		-		-		6.3		6.3				
仕入先からの値上げ要請		-		-		-		-		6.3		-		12.5		18.8				
人件費の増加		5.9		5.9		-		-		-		-		-		-				
人件費以外の経費の増加		5.9		5.9		5.9		6.3		6.3		-		-		-				
取引先の減少		5.9		5.9		5.9		12.5		6.3		-		6.3		12.5				
店舗の狭小・老朽化		-		-		-		-		-		-		-		-				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		11.8		11.8		17.6		6.3		-		6.3		6.3		-				
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	5.9		5.9		11.8		6.3		6.3		6.3		12.5		18.8					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		5.9		5.9		6.3		6.3		6.3		6.3		12.5					
その他	5.9		11.8		5.9		6.3		6.3		6.3		12.5		12.5					
問題なし	-		11.8		11.8		12.5		12.5		18.8		12.5		6.3					
重点経営施策(%)	販路を広げる	58.8		52.9		64.7		50.0		37.5		37.5		50.0		56.3				
	経費を節減する	41.2		47.1		47.1		56.3		56.3		56.3		50.0		56.3				
	品揃えを充実する	23.5		11.8		-		31.3		12.5		31.3		6.3		-				
	情報力を強化する	35.3		23.5		29.4		18.8		18.8		12.5		25.0		12.5				
	新しい事業を始める	-		-		-		-		-		-		12.5		12.5				
	提携先を見つける	17.6		17.6		17.6		18.8		12.5		6.3		6.3		12.5				
	機械化を推進する	-		-		-		-		6.3		6.3		-		-				
	人材を確保する	11.8		5.9		11.8		12.5		12.5		12.5		12.5		25.0				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	5.9		11.8		5.9		6.3		12.5		6.3		6.3		6.3				
	流通経路の見直しをする	-		-		-		-		-		-		-		12.5				
	取引先を支援する	11.8		11.8		5.9		-		6.3		6.3		6.3		6.3				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		6.3		12.5		6.3		-		-				
	労働条件を改善する	-		-		5.9		6.3		-		-		-		6.3				
	不動産の有効活用を図る	-		5.9		-		-		6.3		6.3		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		6.3		6.3					
特になし	5.9		17.6		17.6		12.5		18.8		25.0		18.8		12.5					
有効回答事業所数		17		17		17		16		16		16		16		16				

小売業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成31年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		31年		対 前期比	31年 4月～6月期	
		4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期						
業況	良い	10.9	10.9	9.1	6.7	7.7	6.8	12.8	2.6	2.6	5.1	7.7	5.1	7.9	7.7	2.6	8.3		7.9	
	普通	43.5	54.3	54.5	51.1	61.5	68.2	61.6	61.5	69.2	71.8	64.1	69.3	73.7	69.2	71.1	69.5		71.0	
	悪い	45.6	34.8	36.4	42.2	30.8	25.0	25.6	35.9	28.2	23.1	28.2	25.6	18.4	23.1	26.3	22.2		21.1	
	D・I	-34.7	-23.9	-27.3	-35.5	-23.1	-18.2	-12.8	-33.3	-25.6	-18.0	-20.5	-20.5	-10.5	-15.4	-23.7	-13.9		-13.2	
	修正値	-36.0	-24.3	-28.2	-33.1	-23.9	-23.3	-16.6	-31.1	-26.9	-21.2	-20.7	-19.6	-9.8	-20.7	-25.8	-10.7	-16.0		-17.4
	傾向値	-29.1		-29.8		-28.9		-26.3		-23.3		-21.4		-18.9		-18.7				
売上額	増加	13.0	8.5	11.4	8.9	12.8	9.1	15.4	10.3	7.7	7.7	10.3	5.1	13.2	7.7	5.3	5.3		5.3	
	変らず	47.9	70.2	61.3	53.3	59.0	72.7	61.5	66.6	71.8	74.4	61.5	77.0	71.0	66.7	63.1	71.0		73.6	
	減少	39.1	21.3	27.3	37.8	28.2	18.2	23.1	23.1	20.5	17.9	28.2	17.9	15.8	25.6	31.6	23.7		21.1	
	D・I	-26.1	-12.8	-15.9	-28.9	-15.4	-9.1	-7.7	-12.8	-12.8	-10.2	-17.9	-12.8	-2.6	-17.9	-26.3	-18.4		-15.8	
	修正値	-29.3	-15.3	-14.4	-27.7	-14.1	-13.0	-9.8	-10.1	-16.1	-13.0	-15.6	-11.6	-1.5	-19.2	-25.9	-14.9	-24.4		-18.1
	傾向値	-13.4		-17.1		-18.6		-17.7		-14.6		-13.2		-11.9		-12.6				
収益	増加	13.0	8.5	11.4	6.7	12.8	9.1	12.8	10.3	5.1	7.7	7.7	2.6	10.5	5.1	5.3	-		5.3	
	変らず	50.0	66.0	59.1	60.0	59.0	70.4	64.1	66.6	77.0	71.8	71.8	82.0	73.7	71.8	68.4	76.3		78.9	
	減少	37.0	25.5	29.5	33.3	28.2	20.5	23.1	23.1	17.9	20.5	20.5	15.4	15.8	23.1	26.3	23.7		15.8	
	D・I	-24.0	-17.0	-18.1	-26.6	-15.4	-11.4	-10.3	-12.8	-12.8	-12.8	-12.8	-12.8	-5.3	-18.0	-21.0	-23.7		-10.5	
	修正値	-27.5	-18.1	-16.5	-25.0	-14.0	-16.0	-13.2	-11.7	-16.8	-13.8	-12.1	-11.1	-5.1	-20.2	-21.2	-21.3	-16.1		-12.3
	傾向値	-18.9		-20.6		-20.5		-18.3		-15.6		-13.5		-11.6		-11.6				
価格動向	販売価格	-6.6	-6.4	0.0	-8.9	0.0	0.0	2.6	-2.6	2.5	-2.6	-7.7	-5.1	-2.7	-7.7	-7.9	0.0		-2.6	
	修正値	-7.3	-8.7	3.2	-6.9	-0.4	1.9	-0.5	-5.9	2.2	-3.9	-4.1	-2.2	-2.9	-5.3	-8.8	-3.4	-5.9	-1.7	
	傾向値	0.6		-0.3		-0.6		-1.1		0.1		0.3		-1.0		-2.6				
	仕入価格	10.9	12.8	11.4	8.9	17.9	4.6	15.4	10.2	12.8	7.7	15.3	2.5	0.0	10.3	0.0	5.2		-2.6	
	修正値	8.2	13.5	14.0	8.8	15.1	6.2	16.0	7.0	12.0	9.3	20.2	4.1	0.9	13.5	1.9	3.6	1.0	0.5	
	傾向値	15.1		14.6		14.3		13.8		14.1		14.9		13.1		9.0				
在庫金・繰り	在庫数量	4.4	0.0	4.6	2.2	5.1	4.6	15.4	5.1	7.7	15.4	10.2	5.1	5.3	7.7	2.6	7.9		0.0	
	修正値	2.7	0.6	5.8	-0.2	4.0	8.3	16.1	3.4	6.7	14.9	13.0	4.1	5.3	10.7	3.3	7.6	-2.0	-0.3	
	資金繰り	-21.7	-19.2	-13.6	-22.2	-7.7	-11.4	-5.1	-7.7	-10.2	-5.2	-12.8	-12.8	-13.2	-20.5	-10.5	-13.5		-13.2	
前年同期比	修正値	-24.2	-18.0	-13.1	-25.0	-8.8	-12.7	-6.0	-8.4	-13.3	-5.5	-10.8	-15.2	-14.9	-20.1	-12.0	-14.1	2.9	-13.7	
	売上額	-26.1		-13.7		-12.8		-12.8		-5.1		-15.8		-23.6		-15.8				
	収益	-28.2		-15.9		-18.0		-15.3		-10.2		-23.6		-23.7		-23.7				
雇用	販売価格	0.0		2.2		5.1		5.1		-7.7		-10.3		-7.9		-15.8				
	残業時間	-2.1	4.3	-2.3	-4.4	-2.5	0.0	-2.6	0.0	-2.6	-2.6	0.0	-2.7	-2.7	-2.6	-2.6	0.0		-2.6	
借入金	人手	-10.9	-14.9	-6.9	-2.3	-17.9	-9.1	-12.8	-16.2	-12.8	-10.3	-7.7	-8.1	-13.2	-10.5	-8.1	-16.2		-10.8	
	借入をした (%)	0.0	0.0	2.3	4.5	7.7	4.5	10.3	0.0	7.7	2.6	2.6	2.6	5.3	5.1	5.3	10.5		2.6	
	借入をしない (%)	100.0	100.0	97.7	95.5	92.3	95.5	89.7	100.0	92.3	97.4	97.4	97.4	94.7	94.9	94.7	89.5		97.4	
借入難易度	-15.1		-15.7		-20.0		-9.4		-13.8		-19.3		-15.4		-11.1					
有効回答事業所数		46		44		39		39		39		39		38		38				

小売業

地域名：杉並区

中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成31年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		31年		対前期比	31年 4月～6月期	
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期			
設備投資動向（％）	現在の設備	-4.3	-4.3	-6.8	-6.7	-2.6	-6.8	-2.6	-2.6	-2.6	-2.6	-7.7	-2.6	-7.9	-7.7	-5.3	-7.9			-5.3	
	実施した	0.0	2.2	4.7	6.7	2.7	4.9	2.6	8.3	5.4	2.7	2.7	2.7	5.6	5.4	5.6	8.6			5.6	
	事業用土地・建物	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-			50.0
	事務機器	-	-	100.0	33.3	100.0	100.0	-	33.3	-	-	100.0	-	50.0	-	50.0	66.7			50.0	
	車両	-	-	-	33.3	-	-	100.0	33.3	50.0	-	-	100.0	50.0	50.0	50.0	-			-	
	投資内容																				
	その他	-	-	50.0	33.3	-	-	-	33.3	50.0	100.0	-	-	-	50.0	-	33.3			-	
	実施しない	100.0	97.8	95.3	93.3	97.3	95.1	97.4	91.7	94.6	97.3	97.3	97.3	94.4	94.6	94.4	91.4			94.4	
	経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	54.3		47.7		51.3		41.0		41.0		51.3		55.3		47.4				
		人手不足	6.5		2.3		10.3		5.1		7.7		15.4		26.3		26.3				
同業者間の競争の激化		19.6		18.2		15.4		12.8		17.9		23.1		15.8		21.1					
大型店との競争の激化		28.3		20.5		23.1		25.6		28.2		25.6		26.3		31.6					
輸入製品との競争の激化		2.2		2.3		2.6		2.6		-		-		-		-					
利幅の縮小		10.9		13.6		12.8		20.5		17.9		15.4		15.8		21.1					
取扱商品の陳腐化		4.3		4.5		5.1		5.1		5.1		5.1		2.6		2.6					
販売商品の不足		2.2		2.3		-		-		-		-		2.6		-					
販売納入先からの値下げ要請		-		-		-		-		-		-		-		-					
仕入先からの値上げ要請		10.9		6.8		7.7		12.8		12.8		10.3		7.9		13.2					
人件費の増加		4.3		4.5		2.6		5.1		7.7		5.1		2.6		2.6					
人件費以外の経費の増加		-		2.3		-		-		-		-		-		-					
取引先の減少		6.5		2.3		5.1		5.1		2.6		-		-		-					
商圏人口の減少		6.5		4.5		7.7		5.1		2.6		2.6		-		2.6					
商店街の集客力の低下		30.4		29.5		30.8		17.9		23.1		25.6		23.7		21.1					
店舗の狭小・老朽化		2.2		4.5		7.7		2.6		5.1		10.3		5.3		5.3					
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-					
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-					
駐車場の確保難		2.2		2.3		-		-		-		-		-		-					
天候の不順		4.3		11.4		7.7		5.1		5.1		12.8		10.5		7.9					
地場産業の衰退	-		-		2.6		-		-		-		-		-						
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-						
その他	2.2		-		2.6		2.6		2.6		-		-		-						
問題なし	4.3		6.8		5.1		12.8		5.1		5.1		5.3		5.3						
重点経営施策（％）	品揃えを改善する	41.3		34.1		43.6		38.5		38.5		38.5		28.9		28.9					
	経費を削減する	32.6		25.0		20.5		23.1		41.0		30.8		31.6		28.9					
	宣伝・広告を強化する	21.7		20.5		20.5		17.9		15.4		20.5		21.1		28.9					
	新しい事業を始める	4.3		6.8		5.1		5.1		7.7		5.1		7.9		5.3					
	店舗・設備を改装する	2.2		4.5		7.7		5.1		2.6		2.6		7.9		10.5					
	仕入先を開拓・選別する	4.3		4.5		-		5.1		7.7		7.7		5.3		10.5					
	営業時間を延長する	2.2		4.5		2.6		5.1		2.6		2.6		2.6		-					
	売れ筋商品を取り扱う	21.7		11.4		17.9		15.4		17.9		25.6		18.4		21.1					
	商店街事業を活性化させる	13.0		13.6		20.5		20.5		28.2		33.3		21.1		23.7					
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		2.6					
	人材を確保する	8.7		4.5		7.7		7.7		12.8		12.8		13.2		10.5					
	パート化を図る	-		2.3		-		-		-		2.6		-		2.6					
	教育訓練を強化する	-		-		2.6		2.6		-		-		-		2.6					
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		2.6		2.6		-		-					
	不動産の有効活用を図る	-		2.3		2.6		7.7		5.1		2.6		-		2.6					
	その他	-		2.3		2.6		-		-		-		-		-					
	特になし	19.6		20.5		12.8		12.8		7.7		10.3		18.4		5.3					
有効回答事業所数		46		44		39		39		39		39		38		38					

サービス業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成31年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		31年		対 前期比	31年 4月～6月期
		4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期					
業況	良い	16.7	17.4	14.6	19.0	12.8	19.5	5.1	17.9	4.9	12.8	7.5	9.8	7.5	10.0	12.8	12.5		15.8
	普通	61.9	54.3	68.3	62.0	74.4	68.3	74.4	69.3	75.6	69.3	72.5	73.1	77.5	72.5	74.4	70.0		71.0
	悪い	21.4	28.3	17.1	19.0	12.8	12.2	20.5	12.8	19.5	17.9	20.0	17.1	15.0	17.5	12.8	17.5		13.2
	D・I	-4.7	-10.9	-2.5	0.0	0.0	7.3	-15.4	5.1	-14.6	-5.1	-12.5	-7.3	-7.5	-7.5	0.0	-5.0		2.6
	修正値	-11.3	-13.7	-6.8	-2.6	1.0	-1.5	-11.9	9.6	-17.5	-4.7	-15.0	-6.6	-6.8	-13.4	0.9	-2.6	7.7	1.3
	傾向値	-19.5		-15.1		-9.9		-6.2		-6.9		-9.4		-11.6		-10.6			
売上額	増加	21.4	13.0	22.0	23.8	23.1	24.4	7.7	12.8	12.2	15.4	12.5	9.8	15.0	10.0	15.4	17.5		18.4
	変わらず	57.2	67.4	65.8	64.3	64.1	65.8	69.2	79.5	73.2	69.2	72.5	78.0	70.0	72.5	69.2	67.5		65.8
	減少	21.4	19.6	12.2	11.9	12.8	9.8	23.1	7.7	14.6	15.4	15.0	12.2	15.0	17.5	15.4	15.0		15.8
	D・I	0.0	-6.6	9.8	11.9	10.3	14.6	-15.4	5.1	-2.4	0.0	-2.5	-2.4	0.0	-7.5	0.0	2.5		2.6
	修正値	-6.7	-10.3	6.9	8.0	10.6	6.4	-9.9	11.6	-6.8	1.5	-5.2	-2.6	1.6	-11.3	2.6	7.1	1.0	2.0
	傾向値	-8.0		-5.5		-0.3		2.0		0.9		-1.0		-3.8		-3.2			
収益	増加	14.3	15.2	4.9	19.0	7.7	14.6	5.1	7.7	7.3	10.3	7.5	7.3	10.0	7.7	10.3	15.0		10.5
	変わらず	64.3	65.2	80.5	66.7	79.5	73.2	66.7	82.0	78.1	69.2	70.0	80.5	72.5	69.2	74.3	62.5		73.7
	減少	21.4	19.6	14.6	14.3	12.8	12.2	28.2	10.3	14.6	20.5	22.5	12.2	17.5	23.1	15.4	22.5		15.8
	D・I	-7.1	-4.4	-9.7	4.7	-5.1	2.4	-23.1	-2.6	-7.3	-10.2	-15.0	-4.9	-7.5	-15.4	-5.1	-7.5		-5.3
	修正値	-11.3	-7.7	-11.4	3.5	-2.8	-6.0	-20.1	4.3	-12.0	-9.3	-15.7	-4.8	-5.4	-19.0	-4.6	-3.2	0.8	-6.1
	傾向値	-10.8		-11.6		-10.5		-10.3		-11.3		-12.0		-12.9		-11.0			
価格動向	料金価格	7.1	-6.5	-2.5	-2.3	5.1	-2.4	-2.6	-2.5	4.9	-7.7	0.0	2.5	2.5	0.0	0.0	2.5		-5.3
	修正値	5.3	-8.6	-1.3	-2.3	4.2	-3.0	-3.3	-1.1	2.4	-8.6	1.8	1.8	2.3	0.2	1.2	3.5	-1.1	-3.0
	傾向値	-3.4		-0.9		1.0		1.8		1.5		1.5		1.5		1.5			
	材料価格	9.5	2.2	7.5	2.3	7.7	7.5	10.3	10.3	9.8	12.8	10.0	7.3	10.0	12.5	10.3	15.0		18.4
	修正値	5.4	4.5	8.7	-0.8	6.7	10.4	18.2	9.5	6.6	15.3	11.8	5.8	8.9	16.6	17.8	14.4	8.9	21.6
	傾向値	8.9		8.1		7.6		8.0		8.8		9.1		9.7		10.0			
在資金・繰り	資金繰り	0.0	-19.6	-7.5	0.0	-2.5	-5.0	-10.2	-5.2	-2.4	-12.8	0.0	0.0	5.0	-2.5	10.2	5.0		10.6
	修正値	-4.3	-19.9	-8.4	-2.4	-6.0	-7.5	-7.1	-5.1	-6.9	-10.9	-1.5	-2.9	0.4	-5.2	11.1	3.0	10.7	10.6
前年同期比	売上額	7.3		12.5		10.3		-15.4		0.0		-10.0		0.0		0.0			
	収益	0.0		-5.0		0.0		-17.9		-7.3		-12.5		-5.0		-7.7			
雇用	残業時間	9.5	-2.1	4.9	9.8	7.7	4.9	5.1	7.7	-2.4	7.7	0.0	-2.4	-2.5	0.0	2.5	-2.5		2.6
	人手	-26.2	-15.2	-22.0	-29.3	-28.9	-24.4	-23.1	-28.9	-17.1	-23.1	-17.9	-17.1	-22.5	-17.9	-33.3	-25.0		-31.6
借入金	借入をした (%)	16.7	19.6	14.6	21.4	12.8	9.8	12.8	8.3	12.2	12.8	15.0	14.6	12.5	15.0	12.8	12.5		15.8
	借入をしない (%)	83.3	80.4	85.4	78.6	87.2	90.2	87.2	91.7	87.8	87.2	85.0	85.4	87.5	85.0	87.2	87.5		84.2
	借入難易度	2.8		6.2		18.2		3.2		10.4		15.1		0.0		0.0			
有効回答事業所数		42		41		40		39		41		40		40		39			

サービス業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成31年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		31年		対前期比	31年 4月～6月期	
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-9.5	-2.1	0.0	-7.1	-2.6	0.0	-2.6	-2.6	-2.4	0.0	0.0	-2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5		-2.7	
	実施した	9.5	8.7	7.3	14.3	7.7	7.3	5.1	7.7	7.5	5.3	5.3	4.9	7.5	5.3	10.3	2.6		16.2		
	事業用地・建物	25.0	-	66.7	33.3	33.3	33.3	50.0	-	66.7	-	50.0	-	33.3	-	25.0	100.0			-	
	機械・設備の新・増設	25.0	25.0	33.3	33.3	33.3	33.3	-	33.3	-	50.0	-	50.0	-	-	25.0	100.0			33.3	
	投資内容																				
	機械・設備の更改	-	-	-	-	-	33.3	-	33.3	-	50.0	50.0	-	-	50.0	25.0	-				16.7
	事務機器	-	25.0	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	66.7	-	-	-				16.7
	車両	75.0	50.0	-	50.0	66.7	33.3	50.0	66.7	33.3	50.0	-	50.0	-	50.0	50.0	-				66.7
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				-
	実施しない	90.5	91.3	92.7	85.7	92.3	92.7	94.9	92.3	92.5	94.7	94.7	95.1	92.5	94.7	89.7	97.4				83.8
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	38.1		36.6		40.0		41.0		29.3		37.5		30.0		20.5					
	人手不足	23.8		24.4		25.0		28.2		17.1		22.5		25.0		35.9					
	同業者間の競争の激化	40.5		46.3		30.0		33.3		46.3		55.0		45.0		35.9					
	大企業との競争の激化	7.1		9.8		12.5		10.3		7.3		5.0		7.5		10.3					
	合理化の不足	-		2.4		-		2.6		-		-		-		-					
	利幅の縮小	9.5		7.3		10.0		7.7		14.6		15.0		17.5		17.9					
	取扱事務の陳腐化	-		-		-		-		-		-		-		-					
	材料価格の上昇	2.4		7.3		5.0		5.1		7.3		2.5		7.5		7.7					
	料金の値下げ要請	2.4		2.4		2.5		-		2.4		2.5		2.5		2.6					
	人件費の増加	11.9		9.8		7.5		17.9		12.2		10.0		5.0		15.4					
	人件費以外の経費の増加	-		2.4		2.5		2.6		2.4		2.5		2.5		2.6					
	技術力の不足	4.8		-		2.5		-		2.4		-		-		-					
	取引先の減少	9.5		9.8		7.5		7.7		7.3		5.0		2.5		2.6					
	商圏人口の減少	4.8		2.4		5.0		2.6		2.4		2.5		-		-					
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		2.6					
	駐車場の確保難	4.8		2.4		5.0		-		-		2.5		2.5		2.6					
	店舗・設備の狭小・老朽化	-		2.4		2.5		5.1		4.9		7.5		2.5		5.1					
	代金回収の悪化	2.4		2.4		2.5		-		-		-		-		-					
	天候の不順	4.8		4.9		-		2.6		2.4		-		2.5		5.1					
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-						
その他	-		-		-		-		-		2.5		-		-						
問題なし	7.1		7.3		12.5		12.8		17.1		10.0		15.0		10.3						
重点経営施策(%)	販路を広げる	42.9		26.8		32.5		33.3		36.6		37.5		35.0		25.6					
	経費を削減する	38.1		36.6		27.5		30.8		46.3		37.5		45.0		43.6					
	宣伝・広告を強化する	35.7		29.3		22.5		15.4		22.0		30.0		30.0		33.3					
	新しい事業を始める	-		-		-		-		-		2.5		-		-					
	店舗・設備を改装する	-		-		-		-		2.4		-		-		-					
	提携先を見つける	2.4		4.9		5.0		7.7		4.9		17.5		7.5		5.1					
	技術力を強化する	4.8		4.9		12.5		10.3		4.9		10.0		7.5		17.9					
	機械化を推進する	2.4		-		2.5		-		-		-		-		2.6					
	人材を確保する	26.2		31.7		25.0		23.1		19.5		17.5		15.0		28.2					
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-					
	教育訓練を強化する	7.1		12.2		15.0		10.3		12.2		10.0		7.5		5.1					
	労働条件を改善する	7.1		9.8		5.0		2.6		4.9		2.5		-		2.6					
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-					
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	14.3		17.1		22.5		30.8		22.0		20.0		27.5		15.4						
有効回答事業所数		42		41		40		39		41		40		40		39					

建設業

地域名：杉並区
中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成31年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		31年		対 前期比	31年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期		
設備投資動向(%)	現在の設備	-10.7	-3.7	-10.7	-10.7	-3.7	-11.1	-3.7	-3.7	-7.4	-7.4	-15.4	-7.4	0.0	-15.4	0.0	0.0			0.0
	実施した	7.4	7.7	15.4	3.7	19.2	8.0	18.5	16.7	22.2	25.9	30.4	22.2	17.4	30.4	16.7	15.8			17.4
	事業用地・建物	-	-	-	-	20.0	-	20.0	25.0	50.0	14.3	28.6	50.0	25.0	28.6	-	33.3			25.0
	機械・設備の新・増設	50.0	-	-	-	20.0	-	-	-	16.7	14.3	-	16.7	-	-	-	-			25.0
	機械・設備の更改	50.0	50.0	-	100.0	20.0	50.0	-	25.0	16.7	14.3	14.3	16.7	25.0	14.3	75.0	33.3			50.0
	事務機器	-	-	75.0	-	60.0	50.0	20.0	50.0	33.3	14.3	42.9	16.7	25.0	-	-	-			25.0
	車両	-	100.0	50.0	-	20.0	50.0	60.0	50.0	33.3	71.4	42.9	33.3	75.0	71.4	75.0	66.7			25.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	実施しない	92.6	92.3	84.6	96.3	80.8	92.0	81.5	83.3	77.8	74.1	69.6	77.8	82.6	69.6	83.3	84.2			82.6
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	28.6		21.4		25.9		14.8		7.4		11.1		4.3		23.1			
人手不足		28.6		35.7		29.6		37.0		44.4		29.6		34.8		30.8				
大手企業との競争激化		10.7		7.1		3.7		11.1		14.8		11.1		17.4		19.2				
同業者間の競争の激化		28.6		35.7		37.0		29.6		14.8		37.0		39.1		30.8				
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		-				
合理化の不足		-		3.6		-		3.7		3.7		-		8.7		3.8				
利幅の縮小		14.3		3.6		14.8		18.5		18.5		22.2		17.4		15.4				
材料価格の上昇		35.7		32.1		29.6		29.6		29.6		18.5		13.0		30.8				
下請の確保難		7.1		14.3		22.2		25.9		18.5		22.2		21.7		15.4				
駐車場・資材置場の確保難		3.6		-		-		-		-		-		-		-				
人件費の増加		17.9		10.7		-		7.4		22.2		22.2		13.0		15.4				
人件費以外の経費の増加		7.1		10.7		3.7		-		3.7		-		4.3		-				
技術力の不足		3.6		10.7		7.4		-		-		-		-		-				
代金回収の悪化		-		3.6		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		7.1		3.6		7.4		14.8		18.5		14.8		13.0		3.8				
地場産業の衰退		3.6		-		-		-		3.7		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		-		-		-		-		-		4.3		-					
問題なし	7.1		21.4		22.2		14.8		14.8		11.1		13.0		7.7					
重点経営施策(%)	販路を広げる	46.4		46.4		44.4		40.7		44.4		33.3		26.1		30.8				
	経費を節減する	50.0		53.6		40.7		48.1		55.6		51.9		43.5		57.7				
	情報力を強化する	10.7		14.3		18.5		14.8		11.1		18.5		21.7		11.5				
	新しい工法を導入する	3.6		7.1		11.1		3.7		3.7		3.7		-		11.5				
	新しい事業を始める	3.6		-		-		-		-		-		4.3		-				
	技術力を高める	39.3		25.0		25.9		33.3		33.3		22.2		26.1		26.9				
	人材を確保する	39.3		28.6		29.6		40.7		37.0		37.0		47.8		46.2				
	パート化を図る	3.6		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	3.6		3.6		3.7		7.4		7.4		3.7		4.3		3.8				
	労働条件を改善する	10.7		3.6		-		7.4		-		3.7		8.7		11.5				
	不動産の有効活用を図る	-		7.1		3.7		7.4		3.7		-		4.3		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	7.1		14.3		11.1		7.4		14.8		11.1		13.0		7.7					
有効回答事業所数		28		28		27		27		27		27		23		26				

不動産業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成31年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		31年		対 前期比	31年 4月～6月期
		4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期					
業況	良い	21.1	15.8	15.0	21.1	21.1	15.0	27.8	26.3	16.7	16.7	33.3	27.8	31.6	22.2	31.3	15.8		31.3
	普通	68.4	78.9	70.0	73.6	68.4	75.0	72.2	63.2	77.7	83.3	66.7	66.6	57.9	72.2	62.4	73.7		62.4
	悪い	10.5	5.3	15.0	5.3	10.5	10.0	-	10.5	5.6	-	-	5.6	10.5	5.6	6.3	10.5		6.3
	D・I	10.6	10.5	0.0	15.8	10.6	5.0	27.8	15.8	11.1	16.7	33.3	22.2	21.1	16.6	25.0	5.3		25.0
	修正値	11.0	5.3	6.3	15.7	13.0	4.7	13.5	13.1	12.4	13.0	38.4	22.9	27.1	17.1	11.3	5.5	-15.8	20.1
	傾向値	12.2		12.3		11.4		11.4		12.3		16.5		22.0		23.0			
売上額	増加	26.3	31.6	25.0	5.3	21.1	10.0	33.3	26.3	16.7	16.7	33.3	16.7	36.8	22.2	18.8	10.5		12.5
	変らず	57.9	63.1	60.0	89.4	68.4	80.0	61.1	57.9	66.6	83.3	66.7	83.3	57.9	77.8	81.2	84.2		87.5
	減少	15.8	5.3	15.0	5.3	10.5	10.0	5.6	15.8	16.7	-	-	-	5.3	-	-	5.3		-
	D・I	10.5	26.3	10.0	0.0	10.6	0.0	27.7	10.5	0.0	16.7	33.3	16.7	31.5	22.2	18.8	5.2		12.5
	修正値	16.4	16.8	10.0	3.5	10.3	2.0	17.4	10.2	7.3	9.2	30.2	20.2	28.3	21.2	8.7	4.4	-19.6	5.3
	傾向値	15.1		17.0		16.0		14.5		13.4		15.0		20.5		22.0			
収益	増加	26.3	26.3	25.0	10.5	21.1	15.0	33.3	21.1	22.2	22.2	33.3	22.2	42.1	22.2	18.8	15.8		12.5
	変らず	57.9	68.4	60.0	79.0	68.4	75.0	61.1	63.1	61.1	77.8	66.7	72.2	52.6	77.8	81.2	78.9		87.5
	減少	15.8	5.3	15.0	10.5	10.5	10.0	5.6	15.8	16.7	-	-	5.6	5.3	-	-	5.3		-
	D・I	10.5	21.0	10.0	0.0	10.6	5.0	27.7	5.3	5.5	22.2	33.3	16.6	36.8	22.2	18.8	10.5		12.5
	修正値	14.5	14.8	15.9	4.1	9.4	3.4	16.9	5.7	9.6	15.3	34.6	19.7	32.7	18.5	8.8	11.4	-23.9	6.4
	傾向値	9.0		12.2		12.6		13.2		14.1		16.4		22.6		24.7			
価格動向	販売価格	15.8	5.3	15.0	10.5	10.5	10.0	11.1	10.5	11.1	11.1	22.2	16.7	5.3	22.2	12.5	0.0		6.3
	修正値	16.3	-0.7	10.6	9.3	7.2	10.9	7.7	6.0	14.3	8.7	21.4	17.1	7.6	25.5	10.7	0.2	3.1	6.5
	傾向値	14.4		15.6		15.2		13.7		12.5		12.8		13.1		12.6			
	仕入価格	26.3	15.8	25.0	31.6	21.0	25.0	22.2	26.3	22.2	22.2	22.2	22.2	21.1	22.2	25.0	15.8		18.8
	修正値	23.7	10.6	26.0	29.3	19.3	25.3	20.9	25.4	22.9	21.2	26.5	21.7	23.4	25.8	23.9	18.9	0.5	18.6
	傾向値	26.2		26.6		25.1		23.5		23.1		22.3		21.9		22.3			
在庫金・繰り	在庫数量	-5.3	-21.1	-10.5	-10.5	-5.3	-10.5	-11.1	-15.8	-11.1	0.0	-16.7	-16.6	-5.3	-16.7	-6.3	-15.8		0.0
	修正値	-4.5	-12.2	-10.6	-9.6	-7.0	-11.3	-8.3	-19.5	-11.7	1.4	-17.4	-16.9	-8.0	-15.6	-4.2	-17.2	3.8	-3.4
	資金繰り	10.5	21.1	-5.2	5.3	-5.2	-5.2	5.5	0.0	0.0	5.5	-5.6	0.0	5.3	-5.6	0.0	0.0		0.0
修正値	13.4	14.9	-5.2	8.0	-3.8	-5.3	1.2	0.4	3.3	1.8	-4.4	3.6	6.5	-4.7	-3.0	0.0	-9.5	-3.0	
前年同期比	売上額	0.0		0.0		5.3		5.6		0.0		22.2		15.8		12.5			
	収益	5.3		5.0		0.0		5.6		0.0		16.6		21.0		18.8			
雇用	残業時間	-5.3	0.0	10.0	-5.3	10.5	10.5	5.6	10.5	-5.6	5.6	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	5.3		0.0
	人手	-5.3	-15.8	-15.0	-5.3	-5.3	-15.8	-5.6	-10.5	-11.1	-5.6	-11.1	-11.1	-21.1	-11.1	-6.3	-21.1		-6.3
借入金	借入をした (%)	42.1	33.3	35.0	36.8	42.1	42.1	44.4	42.1	33.3	38.9	33.3	38.9	47.4	38.9	43.8	36.8		50.0
	借入をしない (%)	57.9	66.7	65.0	63.2	57.9	57.9	55.6	57.9	66.7	61.1	66.7	61.1	52.6	61.1	56.2	63.2		50.0
	借入難易度	11.1		-5.3		5.6		11.8		17.6		6.6		0.0		28.6			
有効回答事業所数		19		20		19		18		18		18		19		16			

不動産業
 地域名：杉並区
 中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成31年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項 目	29年		29年		29年		30年		30年		30年		30年		31年		対 前期比	31年 4月～6月期
	調査期 4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期		
売上の停滞・減少	10.5	10.0	15.8	16.7	16.7	11.1	21.1	12.5										
人手不足	-	10.0	10.5	5.6	11.1	11.1	31.6	6.3										
大手企業との競争の激化	21.1	15.0	10.5	16.7	11.1	16.7	10.5	12.5										
同業者間の競争の激化	78.9	70.0	78.9	66.7	72.2	72.2	57.9	56.3										
利幅の縮小	21.1	15.0	36.8	33.3	27.8	16.7	10.5	6.3										
商品物件の不足	31.6	30.0	42.1	44.4	27.8	33.3	21.1	31.3										
商品物件の高騰	36.8	25.0	21.1	16.7	27.8	33.3	42.1	37.5										
人件費の増加	-	5.0	5.3	22.2	16.7	11.1	5.3	6.3										
人件費以外の経費の増加	-	-	-	-	5.6	-	5.3	-										
代金回収の悪化	-	-	-	-	-	-	-	-										
その他	-	-	-	-	-	-	-	-										
問題なし	5.3	10.0	5.3	11.1	11.1	5.6	10.5	12.5										
販路を広げる	21.1	10.0	10.5	22.2	22.2	27.8	15.8	18.8										
経費を節減する	31.6	20.0	26.3	44.4	50.0	22.2	15.8	25.0										
宣伝・広告を強化する	31.6	35.0	26.3	33.3	27.8	44.4	26.3	25.0										
情報力を強化する	57.9	70.0	78.9	66.7	66.7	61.1	73.7	62.5										
新しい事業を始める	-	5.0	5.3	5.6	16.7	5.6	10.5	-										
提携先を見つける	10.5	10.0	5.3	11.1	16.7	11.1	5.3	6.3										
機械化を推進する	-	-	-	-	-	-	-	-										
人材を確保する	5.3	15.0	10.5	11.1	11.1	11.1	15.8	12.5										
パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-										
教育訓練を強化する	5.3	5.0	5.3	5.6	5.6	5.6	5.3	6.3										
労働条件を改善する	-	-	-	-	-	-	-	-										
不動産の有効活用を図る	21.1	15.0	10.5	-	11.1	11.1	10.5	25.0										
その他	-	-	5.3	-	-	-	-	-										
特になし	10.5	15.0	10.5	5.6	-	5.6	10.5	6.3										
有効回答事業所数	19	20	19	18	18	18	19	16										

杉並区 中小企業の景況

平成30年度第4四半期（平成31年1～3月）

令和元年6月 発行

登録印刷物番号

31-0009(1)

【発行】 杉並区 産業振興センター
杉並区上荻 1-2-1 インテグラルタワー2階
TEL：03（5347）9077

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12F
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ
